

第七十九回
帝國議會
貴族院

米穀需給調節特別會計法中改正法律案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 伯爵酒井 忠正君
副委員長 男爵大藏 公望君
公爵一條 實孝君
侯爵前田 利爲君
侯爵德川 賴貞君
子爵富小路隆直君
子爵織田 信恒君
子爵安藤 信昭君
子爵松平 康春君
子爵土岐 章君

宇佐美勝夫君
河井 彌八君
内田 重成君
横山 助成君
男爵三須 精一君
男爵坊城 俊賢君
男爵杉溪 由言君
宮田 光雄君
有賀 光豐君
千石興太郎君
山上 岩二君
二瓶泰次郎君
佐々木長治君
佐藤助九郎君
柴田兵一郎君

昭和十七年二月五日(木曜日)午前十時十分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 是ヨリ開會致シマス、米穀需給調節特別會計法中改正法律案外二件ノ委員會ヲ是ヨリ開キマス、法案

ハ只今申述べマシタ米穀需給調節特別會計法中改正法律案、木炭需給調節特別會計法置運轉資本臨時補足ニ關スル法律案、食糧管理法案、此ノ三案ヲ議題ト致シタイト思ヒマスガ、御異議ガナケレバ之ヲ一括シテ議題ニ供シタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵酒井忠正君) 御異議ナイト認メマス、ソレデハ是ヨリ農林大臣ヨリ此ノ三案ニ付テノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 只今議題トナリマシタ三件ノ御説明ヲ申上ゲルノデアリマスガ、便宜上食糧管理法案カラ説明ヲ申上ゲマス、食糧管理法案提出ノ理由ハ、本會議ニ於キマシテ其ノ概要ヲ申述べタノデアリマスルガ、尙本法律案ノ内容ニ付キマシテ二、三申上ゲテ置キタイト存ズルノデアリマス、本會議ニ於キマシテモ申述べマシタ通り、本法律案ノ骨子ハ三ツノ點ニ歸スルノデアリマス、其ノ第一ハ主要食糧ノ國家管理體制ヲ強化セムトスルコトデアリマス、一昨年來政府ハ米穀ノ國家管理制度ヲ實施致シマシテ、續イテ麥類ニ付キマシテモ略、之ニ近イ制度ヲ實施シテ參シタコトハ御承知ノ通りデアリマス、何分ニモ初メテノ試ミデアリマスノデ、其ノ成果ニ對シマシテハ多少ノ懸念モアツタノデアリマスルガ、一年有餘ノ經驗ニ鑑ミマシテ將來ノ見透シモ付キマシタノデ、此ノ際此ノ制度ヲ整備強化シテ參リタト存ズルノデアリマス、即

チ主要食糧タル米麥ノ確保ト云フコトハ、長期戰下ノ重大問題デアリバカリデナク、東亞共榮圈内ノ食糧事情ヨリ考ヘマシテモ、米麥ノ國家管理ヲ單ニ臨時應急ノ措置タルニ止ラズ、恒久的の制度トシマシテ確立スルコトガ緊要デアルト信ズルノデアリマス、即チ主要食糧ニ關スル限リ農民ガ安シジテ生産ニ從事シ得ルヤウ、生産セラレマシタル米麥ハ必ズ政府ガ之ヲ買フト云フ態勢ヲ明カニ致シマシテ、國民食糧ノ確保ト國民經濟ノ安定ヲ圖ラムトスルノデアリマス、第二ハ主要食糧ノ配給機構ヲ整備セムトスルモノデアリマシテ、一面ニ於キマシテハ殆ド米ノミニ依存致シテ居リマシタ配給カラ、主要食糧ノ綜合的配給ニ移ラナケレバナラス必要ガアリマスト共ニ、配給機構其ノモノモ亦之ニ即應シタ恒久的のナル機構ニ制度化スル必要ガアルノデアリマス、是ガ爲ニ中央及地方ニ食糧營團ヲ創設セシメマシテ、主要食糧ノ配給加工又ハ製造ニ携ル業者ヲ其ノ傘下ニ統合セシメ、政府ノ特別ノ監督ノ下ニ主要食糧ノ綜合配給ニ關スル事業ヲ擔當セシメムトスルモノデアリマス、第三ハ非常時食用食糧貯藏ノ問題デアリマス、從來政府ハ空襲等ノ緊急狀態ニ備フル爲、非常時食用食糧ノ分散貯藏ヲ實施セシメツ、アルノデアリマスガ、貯藏機關ハソレトノ物資毎ニ區々ニナツテ居リ、統一ヲ缺イテ居リマスガ故ニ、之ヲ只今申上ゲタ食糧營團ヲシテ實施セシメ、何時如何ナル緊要ノ場合ニ於キマシテモ萬遺憾ナキヲ期セムト

スルモノデアリマス、其ノ他先程申上ゲマシタ米麥ノ管理制度ノ強化ニ伴ヒ其ノ檢査制度等モ、從來ノ如ク取引ノ客體ニ關シ第三者ノ立場カラ品質ヲ定メルト云フ意味ノモノヨリ、政府ノ買上檢査的ナ意味ヲ多ク持ツコトニナリマシタノデ、此ノ趣旨ニ即應スルガ如キ制度ニ改メ、且其ノ豫算ノ御協賛ヲモ御願ヒ致シテ居ルノデアリマス、以上ノ如キ理由ニ依リマシテ本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス、次ニ米穀需給調節特別會計法中改正法律案ノ提出ノ理由ニ付キマシテ御説明申上ゲマスガ、是ハ本會議ニ於キマシテ大藏大臣ヨリ御説明申上ゲマシタ通りデアリマシテ、今回米穀等ニ關スル諸法律ヲ整備致シマシテ、食糧管理法ヲ制定致シマスニ伴ヒマシテ、從來ノ米穀需給調節特別會計法ノ名稱ヲ變更シ、昭和九年法律第二十九號附則第二項ノ本文ニ吸收致シマシテ、之ヲ廢止スル等ノ整理ヲ爲スノ必要ガアリマスルノト、之ニ關聯シテ國債整理基金特別會計法第二條第四項ノ米穀證券ヲ食糧證券ト改ムルノ必要ガアリマスノデ、本法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、第三ニ木炭需給調節特別會計法置運轉資本臨時補足ニ關スル法律案ニ付キマシテ御説明申上ゲマス、本法律案提出ノ理由ハ本會議ニ於キマシテモ申上ゲマシタ通りデアリマシテ、木炭需給ノ現狀ニ鑑ミマシテ其ノ需給ノ圓滑ヲ期シマスル爲ニ、木炭需給調節特別會計ニ於キマシテハ、常時相當多量ノ木炭ヲ貯藏スルヲ必要ト致シマ

スル關係上、本會計ノ据置運轉資本額百萬圓ヲ以テシマシテハ、事業遂行上時ニ支障ヲ來ス虞ガアリマスノデ、据置運轉資本ニ不足シマシタ時ニハ、九百萬圓ヲ限リ臨時補足シ得ルコトト致シマシタ、之ニ依リ同會計ノ圓滑ナル運營ヲ圖リマスト共ニ、之ガ財源ハ借入金ニ依ルコトト致シマスル爲ニ本法律案ヲ提出致シマシタ次第アリマス、以上三件ニ付キマシテ何卒御審議ノ上速カニ御可決アラムコトヲ御願ヒ申上ゲマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 御質疑ガアリマスレバ此ノ機會ニ御願ヒ申上ゲマス

○子爵土岐章君 甚ダ僥越デゴザイマスガ、私農林大臣ニ二三伺ヒタイノデアリマス、此ノ度食糧管理法外二件ノ法案ガ御提出ニナリマシタニ付キマシテハ、誠ニ時局柄今日ノ食糧問題トシテ當然ノコトト思ヒマス、就キマシテハ私ト致シマシテ、主トシテ食糧管理法ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、先ヅ第一ニ政府トセラレテハ、此ノ食糧管理法ヲ以テ今日ノ食糧事情トシテ、最モ完全ナル政策トシテ御考デアルカドウカト云フコトヲ先ヅ最初ニ伺ヒタイノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 今日ノ重大時局ニ直面致シマシテ、食糧確保ト云フコトガ銃後ノ諸對策ノ上ニ於テ一番大切デアリマスコトハ、只今土岐委員ノ御述ノ通りデアリマス、從テ之ニ對スル諸般ノ制度ヲ整備致ス爲ニ、色々先般來當局ト致シマシテハ各般ノ施策ヲ講ジテ參ッノデアリマスガ、此ノ度提案致シマシタ食糧管理法ハ其ノ根本ヲ成スモノデアリマシテ、此ノ制度ニ依リマシテ米麥ニ付キマシテハ、生産カラ

配給迄一貫シマシタ理念ノ下ニ、ハッキリ食糧對策ト云フモノヲ國民ニ示シ得マシテ、而モ尙運營ノ上ニ於テ此ノ制度ニ依ッテ、政府ハ初メテ能ク責任ヲ以テ色々ノ施策ガ講ジ得ル、斯ウ感ジテ居ル次第デアリマス、併シ此ノ制度ハ米麥其ノ他食糧ノ、先程申上ゲマシタ通り一種ノ專賣制度デアリ、又配給機構ノ整備ヲ致シ、更ニ非常時用ノ食糧貯藏ヲ致ス制度ニナッテ居リマスガ、是ダケデ全部食糧關係ガ足リルカト云フト、是ダケデ足りナイコトハ勿論デアリマス、マダ色々政府ト致シマシテハ、之ニ對シテ價格問題デアリマスとか、或ハ米麥ノミナラズ蛋白質給源ノ食糧問題デアルトとか、或ハ醫療給源ノ問題デアリマスとか、色々ノモノヲ綜合的ニ考ヘテ行カナケレバナラス點ガ多タルノデアリマス、少クトモ米麥中心トシマシテハ、生産カラ配給ノ制度ハ之ヲ以テ大體根本的ノ立案ト御考ヘ願ッテ差支ナイト考ヘテ居リマス

○子爵土岐章君 只今ノ御答辯ニ依リマシテ、米麥ニ對シテ重點ヲ置イテヤッタト云フコトハ無論瑞穂國トシテ當然ト考ヘマスルガ、今日ノ戰果ノ赫々タル反面ニ於テ、國民ハ段々南ノ方面カラ南方ノ外米其ノ他ノ食糧資源ガ簡單ニ入ルト云フ風ニ考ヘテ居ル向ガ多イヤウニ考ヘラレルノデアリマス、併シナガラ我々ト致シマシテハ、戰果ノ擴大ハ誠ニ國民トシテ喜ブコトデゴザイマスルガ、果シテ食糧全般ニ互ッテ考ヘマスタラバ、相當困難ガアルノデハナイカト云フ風ニ考ヘラレマスノデ、ドウシテモ農林大臣モ衆議院ニ於テ御説明デゴザイマシタヤウニ、國內ニ於ケル所ノ米麥其ノ他ノ食糧總テ一貫シタ自給自足ノ體制ヲ執ラナ

ケレバナラスト云フ御説明ニナッテ居ラレマスコトハ、私モ至極同感デアリマス、從ヒマシテ今日政府トセラレマシテハ、從來カラ謂ハバ一般ニ言ハレル所ノ自由主義時代ト申シマスガ、國家ノ米穀法ノ制定セラレマシタ昭和八年三月以來、更ニ臨時貿易措置法ガ昭和十三年五月ニ制定セラレ、更ニ價格調整時代ト申シマスガ、價格等ノ統制等ニ依リ法案ガ提出サレマシタノハ昭和十五年九月デアリ、更ニ配給統制ニ依ル調整時代ト申シマスガ、輸出入品等ニ對スル臨時措置法其ノ他ノ措置法ニ依リマシテ、米麥其ノ他ノ食糧品ニ對スル統制ヲサレタ時代、更ニ進ミマシテハ、昨年ノ昭和十六年二月ニ米穀應急措置ニ關スル改正法律案ガ提出ニナッテ、食糧國家管理強化ノ謂ハバ計畫經濟調整時代ト申シマスガ、サウ云フ時代ニナッタト考ヘマス、而シテ更ニ今日ハ官民協力體制ヲ確立スルト云フ時代デアッテ、從ッテ茲ニ政府トセラレテハ食糧營團ヲ設ケラレテ、サウシテ米麥等ノ食糧ニ對シテ官民協力シテ此ノ時代ヲ切抜ケヨウト云フ御方針デアルヤウニ窺フノデアリマス、謂ハバ自由主義經濟時代カラ不完全統制時代、更ニ進ンデ完全統制時代ト云フモノニナッタト私ハ考ヘルノデアリマス、而シテ此

ノ考ヲ以テスルナラバ、更ニ進ンデ政府ハ食糧全體ヲ睨ンデ、サウシテ政策ヲ御樹テニナルト云フコトガ私ハ最モ肝要ト考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ今日我が國ノ是等ノ統制ノ狀況ヲ「ドイツ」ノソレト比較シテ見マスルト云フト、其ノ間日本ノ此ノ統制ト云フモノニ付テハ、マダ不十分デハナイカト云フ風ニ私ハ考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ政府トセラレテハ、之ニ對シテ

恐ラク何等カノ御方策ヲ御持チニナッテ居ラレルト思ヒマスシ、又事態ノ進行ニ連レテハ色々ノ御考ヲ持ッテ居ラレハシナイカト思フノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テ政府當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧全般ニ互リマシテ現下ノ狀態カラ顧ミマシテ、國家ガ全責任ヲ以テ統制計畫指導ヲ致スト云フコトニ付キマシテハ、其ノ必要性ト申シマスカ、其ノ重要性ト申シマスガ、全ク私モ只今御述ノ御意見ト感フ同ジヴスルノデアリマス、今日ハ第一線ニ於キマシテハ、陸海將兵ガ勇猛果敢ナル作戰行動ニ依リ赫々タル戰果ヲ收メテ居ルノデアリマスルガ、銃後ニ於キマシテハ食糧行政ヲ與ル我々ハ食糧參謀本部ト申シマスガ、食糧ニ關シマスル有ラユル機能ヲ動員致シマシテ、今日ノ銃後ノ食糧ノ安全ヲ圖ルト云フコトガ、我々ニ課セラレタ大キナル責務ト信ジテ居ルノデアリマス、從ッテ農林省ガ中心トナリマシテ、現在ニ於キマシテハ食糧各般ニ互ッテ統制計畫ヲ數量的ニ、時期的ニ細カイ物動計畫ヲ作成致シマシテ、今日着々ソレニ進ンデ居ルノデアリマス、從ッテ「ドイツ」ノ統制ヨリマダ不十分デアルト云フ御話モアリマスガ、現在ノ狀態ニ於キマシテ私ハ「ドイツ」ヨリ寧ロ我が國ノ食糧行政ニ付キマシテハ、統制ナリ計畫ハ相當ニ緻密ニ徹底シテ行ハレテ居ルト信ジテ居ルノデアリマス、從ッテ只今議案トナリマシタ米麥ニ付キマシテハ、此ノ食糧管理法ヲ中心ニ統制強化ヲ致シテ參リマスガ、其ノ他ノモノニ付キマシテモ御承知ノ通り生産ニ付キマシテハ、從來カラ隨分色々ノ方面ニ於テ施策ヲ講ジテ來テ居ルノデアリマスケレドモ、配給方面ニ

付テノ統制經濟ナリ、又計畫經濟ト云フモ
ノハ此ノ一、二年農林省トシマシテハ初メテ
責任ヲ以テ著手致シタコトデアリマスカラ、
勿論マダ現在ノ狀態ニ於テ完全トハ申サレ
ナイノデアリマス、從テ此ノ點ニ付キマシ
テ缺クル所ガアリマスレバ今後モ時々補正
ヲ致シマシテ、サウシテ綜合的ナ計畫配給
統制ヲ致シテ參リタイト云フ風ニ考ヘテ居
ル次第デアリマス

○子爵土岐章君 色々伺ヒタイコトモゴザ
イマスガ、今日ハドウシテモ増産十分ニ
圖ラナケレバナラヌト云フコトハ私ガ申ス
迄モナイコトゴザイマス、而シテ此ノ増
産ニ對シマシテハ人的方面ニ於テモ非常ニ
勞力ガ不足シテ居ルシ、又資材ニ於テモ肥
料其ノ他農機具ニ於テモ不十分デアルト云
フコトハ免レナイコトデ、私ガ申ス迄モナ
イ次第デアリマス、而シテ此ノ肥料ノ問題
デアリマスガ、之ニ付キマシテハ勿論從來
ノヤウニ金肥ガ十分デアリ、或ハ豆粕其ノ
他有機肥料等ノ供給モ十分デアッタ時代ハ
宜イノデアリマスケレドモ、之ニ對シテド
ウシテモ農業技術ノ上カラ言ッテ、肥料ヲ
モット有效ニ使フト云フコトガ私ハ大ニ必
要デハナカラウカト考ヘルノデアリマス、
而シテ農林大臣ニ於カセラレテハ、昨年東
北地方ニオイデニナリマシテ、親シク農村
ノ實情ヲ御視察ニナリ、「ラジオ」ニ或ハ講
演ニ、色々其ノ實情ヲ御説明ニナッテ居ラ
レタノデゴザイマシテ、私モ其ノ當時誠ニ
御話ノ點ニ對シテハ感激ヲシタノデゴザイ
マス、而シテ其ノ東北ニ於テノ肥料ト云フ
モノニ對シテ、アノ地方ノ篤農家ガ分肥ト
云フコトヲ頻リトヤッテ居ルノデアリマス、
即チ稻ハ所謂生キ物デアルト云フコトデ、

其ノ成長ニ應ジテ肥料ヲ分ケテ與ヘル、從
來我ガ國ノ農業ト致シマシテハ、化學肥料
ノ輸入ニ連レテ、農村ハ或ハ硫酸「アンモ
ニ」或ハ石灰窒素其ノ他ノ化學肥料ヲ使ヒ過
ギタ爲ニ、土壤ハ酸性ニナッタト云フコトヲ化
學者ハ言ッテ居ルノデアリマスルガ、一方農
村ノ篤農家ハ、其ノ肥料ヲ生長ニ應ジテ與
ヘルト云フコトニ對シテ研究ヲシタ向モ非
常ニ多イノデアリマス、此ノ點ニ付テハ私
ハ此ノ際ニ農林省當局トシテ、是等ノ篤農
家ノヤッテ居リマス所ノ其ノ分肥ト云フ問
題ニ對シテ、農事試驗場ニ於テモ恐ラク御
研究ニナッテ居ルトハ思ヒマスルケレドモ、
甚ダ問題ハ小サイヤウデアリマスルガ、全
國的ニ考ヘマス、非常ニ重大ナル問題デ
アルト私ハ考ヘマス、從來衆議院ニ於テモ、
貴族院ニ於テモ、肥料ノ不足ト云フコトニ
對シテハ、農村選出議員ノ特ニ強調サレタ
問題デアリマスルガ、私達ト致シマシテハ、
今日有ル資材ヲ以テ最モ有效ニ其ノ肥料ヲ
使フ、即チ效果のニ肥料ノ效果ヲ擧ゲルト
云フコトデナケレバナラヌコトハ勿論デア
リマス、從ヒマシテ此ノ點ニ對シテ、農林
當局トシテ如何ナル御關心ヲ持ツテオイデ
ニナルカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマ
ス

○國務大臣(井野碩哉君) 今日肥料ガ特殊
ノ事情カラ、金肥ニ付キマシテハ數量ガ減ッ
テ來テ居リマス、之ヲ如何ニ有效ニ農民
トシテハ使用スルカト云フコトガ大事ナ問
題デアリマスノデ、只今御述ニナリマシタ
御意見ニ付キマシテハ、私共モ全く同感デア
リマシテ、先般私ガ東北ヘ參リマシタ時ニモ、
昨年ノアノ冷害ノ時ニ、肥料ノ分施ヲ能ク
致シマシタモノガ病害蟲ノ被害モ少イ、又結

實ニ當リマシテモ、相當ノ有效ナル成績ヲ示
シテ居ルノデアリマス、是ハ主トシテ、山形、秋
田兩縣ニ於テ其ノ成績ヲ見タノデアリマス
ガ、九州方面ニ於テキマシテモサウ云ツタ試
驗モ致シ、好イ成績ヲ擧ゲテ居ル所モア
ルノデアリマス、從テ全國的ニ一齊ニ之ヲ
獎勵スルカドウカト云フコトニ付キマシテ
ハ、マダハキリ目安ハ付キマセヌガ、併シ
大體ニ於テ地理的ニ見テ有效ナ所ニハ、其
ノ方法ノ指導ニハ遺憾ナク現在善處致シテ
居ルノデアリマス、唯分施ニナリマス、
勞力ガ要リマスノデ、勞力關係カラ多少制
約セラレル向モアリマシテ、又土地ノ習慣
ト云フモノガナカク變更シ難イ所ノ事情
モアリマシテ、之ヲ普遍セシムル程度ニハ
マダ至ッテ居リマセヌガ、サウ云ツタ方向ニ
向ッテ今後モ善處シテ參リタイト思ヒマス

○子爵土岐章君 只今ノ御説明ニ依リマシ
テ農林當局トシテハ、此ノ分肥ト云フ問題
ニ對シテ非常ナル御關心ヲ持ッテ居ラレル
ト云フコトニ對シテ満足スル者デアリマス、
更ニ農村ニ於ケル所ノ人的資源、即チ農村
ハ只今モ御話ガゴザイマシタヤウニ、農業
ハ、農民ガ精神ヲ打込ンデヤッテコソ初メテ
完全ナル作物ノ栽培ト云フモノガ、出來ル
ト云フコトハ、私ガ申ス迄モナイコトデア
リマス、而シテ只今ノ分肥ニ致シマシテモ、
眞ニ農民ガ稻ト云フモノト一體ニナッテ、サ
ウシテ稻ノ要求スル肥料ト云フモノニ對シ
テ、十分ニ其ノ要求サツ云フモノヲ認識シ
テ初メテ其處ニ適當ナ肥料ヲ施スト云フコ
トニナリ、又ソコニ非常ニ執著、趣味ト云
フモノガ起ッテ來テ、サウシテ完全ニ收穫ヲ
増スト云フコトニナルト思ヒマスノデ、ド
ウシテモ農村ノ人材ヲ養フト云フコトニ對

シテ努メナケレバナラヌト存ジマス、勿論
政府ト致サレマシテハ既ニ内原ニ其ノ訓
練所ヲ作ラレテ、サウシテヤッテ居ラレマス
コトハ我々トシテ至極意ヲ強ウスル點デ
アリマスルガ、更ニ全國的ニ是等ノ所謂農
村人トシテノ眞ノ農民ヲ求メルコトハ、ド
ウシテモ此ノ際ニ國家ノ將來カラ申シマ
シテ食糧問題ト言ハズ、及第一線ニ働イテ
居リマス所ノ將兵ノ點カラ申シマシテモ、
ドウシテモ眞ノ農民ヲ養フト云フコトデナ
ケレバナラナイト思ヒマス、此ノ點ニ對シ
テ政府トセラレテハ、今日ノ内原ノ訓練所ダ
ケデ御満足ニナッテ居ラレルノカ、其ノ點ヲ
一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 農村ニ於キマス
ル人材養成ニ付キマシテハ、今日ノ情勢カ
ラ考ヘマシテ一番大事ナ問題ダト私ハ思フ
ノデアリマス、從テ農林省トシマシテハ、
從來カラ農村ニ於ケル一般ノ教育問題ハ勿
論デアリマスガ、ソレヲ終ラ致シマシタ者ニ
對シマシテモ、或ハ農民道場或ハ農民修鍊
所等ノ施設ヲ設ケマシテ、一面ニ於テ技術
的竝ニ精神的ノ訓練ヲ致シ、更ニ又農村方
面ノ農會其ノ他ノ團體ニ技術員等ヲ設置致
シマシテ、其ノ方面カラ又農村ニ對スル技
術的ナル指導ヲ致シテ、出來ルダケ農業ニ
對シマスル知識ノ普及ヲ圖ッテ居ルノデア
リマス、内原ノ訓練所ハ、元々アレハ滿洲
ヘ送出致シマスル青少年義勇軍ノ訓練所ト
シテ設置サレテ居ルノデアリマスルガ、ア
ノ設備ヲ利用致シマシテ、昨年から前石黒
大臣ガ計畫サレタノデアリマスガ、全國ノ
各町村ヨリ二名ヅツノ青壯年農民ヲ集メマ
シテ、一月ニ互リマシテ訓練ヲ致シ、約一萬
二、三千人ノ農業報國推進隊員ヲ養成致シテ

居ルノデアリマス、本年モ引續キ之ヲ實施致シマシタカラ、昨年ト本年ト合セマスルト、三萬人近クノサウ云ツタ人々ガ各農村ニ配置セラレタノデアリマスガ、其ノ實績ハ非常ニ效果ガアリマシテ、各府縣ヲ私先般廻リマシタ時モ、各府縣ノ縣廳ハ固ヨリ、町村其ノ他ノ方面ニ於キマシテモ、其ノ訓練ヲ受ケテ來タ人々ガ農村ヘ歸ツテ來テ、農村ニ與ヘタ影響ハ絶大デアルト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、從ツテ此ノ仕事ハ今後モ引續イテヤツテ參リマシテ、十分農村ニ對スル人材ヲ多ク撒布スルト云フ方面ニ進ンデ參リタイト考ヘテ居リマス、併シ只今ノ御尋ノ通り、此ノ訓練ヲ以テ全部足レリトハ考ヘテ居リマセヌノデ、當初申上デマシタ通り各地方ニ於キマシテモ、斯ウ云ツタ種類ノ訓練ヲ農民道場ナリ其ノ他ノ場所デ致シマシテ、共ニ相俟ツテ完全ナル人的資源ノ養成ニ進ミタイト考ヘテ居ノデアリマス

○子爵土岐章君 甚ダ恐縮デゴザイマスガ、モウ二點質問サセテ戴キマス、次ニ伺ヒタイノハ生鮮食料ノ問題デアリマス、此ノ問題ニ付キマシテハ、前ノ通常議會デモ私ハ伺ツタノデゴザイマスガ、丁度昨年ノ秋以來、殊ニ六大都市ニ於テ生鮮食料ノ不十分ナル配給ト云フコトガ、各方面ニ色々問題ヲ惹起シタヤウデアリマス、丁度前ノ通常議會ノ時ニ私ガ伺ヒマシタ問題ハ、主トシテ中央市場ノ整理統合ノ問題デアッタノデゴザイマスガ、此ノ問題ニ付テハ嘗テ大正十一年ニ中央卸賣市場法案ガ成立致シマシテ、其ノ當時市場ニ收容スル會社側ト、ソレカラ買出ニ出ル所ノ小賣人トノ關係ヲ如何ニスルノデアルカト云フコトニ對シテハ色々議論ガアリ、又同時ニ其ノ收容ス

ル所ノ生魚類或ハ青果類、或ハ鹽干魚類等ノ會社ヲ單數ニシテ入レルカ、或ハ複數ニシテ入レルカト云フコトニ付テハ色々議論ガアッタノデアリマシテ、ツイ最近迄之ニ對シテ議論ガ繰返サレタノデアリマスガ、時代ノ推移ハ遂ニ統制ヲシナケレバナラヌ時代ニナリ、遂ニ最近ニ於テハ仲買ノ問題ガ非常ニ重大ナ問題ニナリ、其ノ間中央市場ニ於ケル所ノ生鮮食料ノ配給ト云フコトニ對シテハ、非常ナル支障ヲ來シタヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、而シテ政府ハ此ノ仲買ノ制度ヲ廢止スルニ付テ、一部ハ中央卸賣會社内ニ收容シ、一部ハ之ニ對シテ必要ノ資金ヲ與ヘテ處理サレタヤウニ伺ツテ居ルノデアリマスガ、私達ノ考ト致シマシテハ、元々仲買人ナルモノハ小賣人ノ變形デアリ、中央市場ノ出來マシタ時ニ、既ニ問屋ト小賣人ト云フ二ツノ大キナ部類ニ分ケテ、中央市場ト云フモノハ成立スベキモノデアッタト云フ確信ヲ持ツテ居ッタノデアリマス、而シテ今日政府ガ此ノ處置ヲ執ラレタ結果ハ、中央卸賣市場ノ會社側ノ負擔ト云フモノハ相當ニ大キクナッタヤウニ存ゼラレルノデアリマス、今日ノヤウナ時代ト致シマシテハ、既ニ小賣人ノ制度ニ付キマシテモ商業組合ヲ各都市ニ作ラレ、而シテ此ノ整理ニ對シテハ更生金庫等ニ依ツテ此ノ救済ヲシテ居ラレルヤニ承知シテ居リマス、私ハ此ノ點ニ付テハ、政府ノ執ラレマシタ處置ガ誤ツテ居ッタノデヤナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ市場ノ當局ト致シマシテハ、今日此ノ仲買ノ會社ニ收容セシメタト云フコトニ對シテ非常ナル負擔ヲ感ジテ居リマスガ、是ハ一方私トシテ考ヘマスルト、ソレガ爲

ニ中央市場ノ「コスト」ガソレダケ高クナツテ居ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ對シテ政府當局ノ御意見ヲ承リタイノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 先般六大都市ニ於キマスル……尤モ六大都市ト申シマシテモ、名古屋ハ入ツテ居リマセヌガ、其ノ他ノ五大都市ノ生鮮魚介並ニ蔬菜類ノ中央卸賣市場ノ整理ノ問題ニ付キマシテ、色々政府トシテモ其ノ對策ヲ現在モ考ヘテ居リマスシテ、其ノ一ツノ過程トシテ仲買人制度ノ廢止ヲ致シタノデアリマス、是ハ全國ニ互リマシテ五千人近クノ人々ガ居リマシタモノヲ廢止シタノデアリマスガ、其ノ職能ヲ他ニ轉出スルコトニ付キマシテ、政府トシテモ十分考慮ヲ加ヘタノデアリマスガ、只今御述ノ通り仲買人ヲ一部會社ニ殘シ、一部小賣商人ノ方ニ轉出セシメタノデアリマスガ、會社ニ殘シタ方ハ費用ガ多クナツテ、結局誤ツテ居ヤセスカト云フ御質問デアリマスガ、是ハ私ハサウハ考ヘナイノデアリマス、ト云フノハ、元來仲買ト云フモノノ制度ガ價格ヲ糶リニ依リマシテ高低スル機能ト、仲買獨特ノ知識、經驗ニ依ル所ノ分荷、魚ノ荷物ヲ分ケル、需要者ノ種類ニ依リマシテ、魚ニモ色々ノ用途ガ異ツテ居ルノデアリマスルカラ、ソレヲ能ク吞込ンデ魚ヲ分ケルト云フ、分荷ノ作用ハ仲買人トシテハ持ツテ居ッタノデアリマス、從ツテ現在デハ公定價格ニナリマシタカラ、仲買人トシテモ價格ヲ作ルト云フ機能ハモウナクナッタノデアリマシテ、唯殘サレタ機能ハ分荷ノ機能デアリマス、此ノ分荷ノ機能ハ仲買人ヲ廢止シマシテモ會社デヤルカ、或ハ小賣人ガヤルカ、ドツチカ

デヤラナケレバナラヌノデアリマス、從ツテ今同執リマシタ處置ハ、會社ガ小賣人ニ荷物ヲ配給スル時ノ分荷ヲ會社自ラガヤルト云フ建前ヲ執ルノデスカラ、仲買人ノ知識經驗ヲ持ツテ居リマシタ者ヲ會社ニ吸收致シマシタノデアリマス、從ツテ其ノ爲會社ノ經費ハ殖エルト申シマシテモ、分荷ハ何處カデヤラナケレバナラヌ、配給過程ノ上ニハ御承知ノ生ノ大キナモノヲ持ツテ來テ、ソレヲ細カク切ツテ各ノ消費者ニ分ケナケレバナリマセヌカラ、其ノ機能ハ何處カデヤルトシマスレバ、其ノ費用ハ何處カデ持タナケレバナラヌ、小賣人ガ持つカ、會社ガ持つカガ相違デアリマスカラ、今回ハ會社ガ負擔スル、其ノ爲ニ多少手數料等ガ若シモ少シ上ルコトガアリマシテモ、是ハ已ムヲ得ナイト云フ建前カラ、只今申上ゲマシタヤウナ制度ヲ採ツタノデアリマス、ソレデアリマスカラ政府トシテハ決シテ誤ツタ處置ヲ致シタト云フ風ニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○子爵土岐章君 或ハ是ハ意見ノ相違カモ知レマセヌガ、ソコガ私ハ非常ニ重大ナル所デアルト思フノデアリマス、即チ元々市場ノ發達カラ申シマスルト云フト、少量ノモノカラ次第ニ大量ノモノニナツテ、サウシテ今日ノ中央卸賣市場ト云フモノガ成立サレタト私ハ考ヘテ居ル、從ツテ今ノ分荷ト云フ問題ニ付テハ、寧ロ小賣人ノ所カラ發達シタ所ノ仲買人デアリ、問屋ノ方カラ發達シタ仲買人デハナイノデアリマス、從ツテ小賣人ノ方カラ仲買人ト云フ制度ハ出來タノデアリマスカラ、是ハ小賣人ノ方ニ附ケルノガ私ハ至當ダト考ヘルノデアリマス、併シ政府トシテサウ云フ處置ヲ執リマシタ以上ハ

致シ方ガナイノデアリマスケレドモ、此ノ點ニ對シテハ將來ノ食料品ノ配給ト云フ問題ニ對シテ、ドウゾ一層ノ御注意ヲ願ヒタイト考ヘマス、私ト致シマシテハ政府ノ執ラレタ其ノ處置ニ對シテ、執ラレル前デアレバサウシテ戴キタカッタノデアリマスケレドモ、モウ既ニ執ラレタノデアリマスカラ致シ方ガナイト存ジマスガ、其ノ點ガ今日生鮮食料ノ圓滑デナイ、我々ノ手許ニ配給サレル場合ニハ兎角生鮮食料ガ途絶エ勝チデアル、殊ニ海産物ニ於テ其ノ程度ガ激シイト云フ風ニ私ハ存ジマス、此ノ點ヲ申上ゲテ置キマス

○山上岩二君 チョット今ノ問題ニ關聯シマシテ御伺ヒシタイト思ヒマス、宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵酒井忠正君) ドウゾ

○山上岩二君 主要食糧ノ配給ノ問題ニ付テ申上ゲタイト思ヒマス、今ノ魚類ノ配給モ相當混雜シテ居ルコトガ各所ニアルコトト思フノデゴザイマス、是ハ近イ中ニ御整理ニナル御積リデアリマスカドウカ、此ノ食糧營團ノ中ヘ魚類モ御入レニナルノデアリマスカ、其ノ際ニ從來ノ商人ガ配給ノ方面ニハ携ルベキト考ヘマスカ、ドウ云フ御考デアリマスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 生鮮魚介類竝ニ蔬菜類ハ此ノ營團ノ中ニハ含メナイ積リデ居リマス、是ハ別ニ參ル積リデアリマス、只今御話ノ魚介類ニ付キマシテモ、今日配給ガ十分デナイコトハ、是ハモウ誠ニ我々モ其ノ責任ヲ感ジテ居ルノデアリマス、是ハ只今土岐子爵ノ御述ニナリマシタ制度自體カラ來ルノモ多少私ハアルト存ジテ居リマスケレドモ、今日ノ魚ノ足りナイ事情ハ

寧ろ生産事情ガ非常ニ惡イノデアル、是ハ色々若シモ御必要ガゴザイマスレバ速記ヲ止メテ戴イテ詳シイ事情ヲ申上ゲタイト思ヒマスケレドモ、色々ナ點カラ魚ガ今捕レナイノデアリマス、從ツテ十分ニ御配給出來ナイ點ハ遺憾ニ存ジテ居リマスガ、其ノ爲ニ少イ物ヲ如何ニ公平ニ分配スルカト云フコトニ付キマシテハ、各六大都市トシテ又其ノ他ノ府縣ニ於キマシテモ非常ニ苦心ヲ致シマシテ、或ハ登錄制度ト云フモノヲ設ケマシテ、又最近ハ六大都市、殊ニ東京方面ニ於キマシテハ、更ニ魚介類ノ配給協議會ニ基ク色々ノ相談ガ出來マシテ、隔日配給デアルトカ、色々ナ方法ヲ研究致シマシテ、何トカシテ消費者ニ出來ルダケノモノヲ配給シタイト云フコトデ苦心ハ致シテ居リマス、併シ何分ニモ足りナイモノヲ公平ニ分配シヨウト致シマス所ニ色々無理ガアルト存ジテ居ルノデアリマスケレドモ、此ノ點ハ今政府トシテモ生産方面ヲ殖ヤス爲ニ色々ノ點カラ努力致シテ居リマス、ソレガ進ンデ參リマスレバ斯ウ云ツタ配給上ノ諸種ノ缺點モ自ラ除カレテ來ル、サウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○山上岩二君 其ノ際ニ生産者ガ配給ニ携ルカ、從來ノ商人ガ配給ヲ主ニナルカ、サウ云フ點ハドウ云フ風ニナルノデスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 六大都市等ニ於キマスル、都會ニ於ケル配給ハ勿論商人ガ致スコトニナツテ居リマス

○佐藤助九郎君 議事進行ニ關聯シマシテ參考資料ヲ御願ヒシタイト思ヒマスガ……

○委員長(伯爵酒井忠正君) チョット御待チ下サイ、土岐子爵ガ大體終ルト思ヒマスカラ……

○子爵土岐章君 甚ダ長クナリマシテ恐縮デゴザイマスガ、モウ少シニ、三伺ヒタイノデアリマス、生鮮食料ノ問題ニ付キマシテハ只今農林大臣カラ御答辯ガゴザイマシタノデ、其ノ程度ニ止メテ置キマス、而シテ今日最初ニ申上ゲマシタヤウニ、食糧全體ト致シマシテドウシテモ只今ノ御話ノヤウニ魚ニ致シマシテモ、其ノ他總テ供給ガ不十分デアルト云フコトハ免レナイ點デゴザイマスノデ、ドウシテモ此際色々ノ角度カラ食糧品ノ消費規正ヲシナケレバナラスト私ハ存ジマス、是ハ所謂生産、配給、消費即チ消費ノ部面ニ於テモ、其ノ規正ヲ出來ルダケ致シマスガ、同時ニ無駄ヲ排除シテ最モ有効的ニ食糧ヲ使フト云フコトニナラナケレバナラス爲ニ、之ニ對シテ蓋然ヲハ何等カノ方策ヲ御採リニナラナケレバナラスト存ジマスルガ、是ハ農林省デナク、或ハ厚生省ノ御管轄ニ屬スルカトモ存ジマスルガ、私トシテ考ヘマスルニハ、寧ろ大政翼贊會アタリガ之ニ對シテ積極的ニ全國的ノ運動ヲ起スト云フノガ最モ適當デハナカラウカト云フヤウニ存ジマスルガ、農林大臣トサレテハ食糧全般ニ付テノ御管掌モアルコトデゴザイマスカラ、御意見ガアレバ承リタイト思ヒマス、若シ大政翼贊會總裁トシテ、總理トシテノ御考デモ承ルコトガ出來レバ、私トシテ非常ニ仕合セデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧ノ供給方面カラ考ヘマシテ現在ニ於キマシテハ、色々ノ點カラ制約サレテ十分デナイノデアリマスガ、併シ此ノ供給量ニ對シテ、消費ヲ如何ニ按配シテ行クカト云フコトガ一番苦心ノ點デゴザイマシテ、從ツテソコニ農林省トシマシテモ色々ノ制度ヲ以テ消費規正ヲ致

シテ居リマス、例ヘバ米ノ如キハ一人當リノ配給量ヲ決メマシテ、サウシテ其ノ範圍内ニ於テ消費ヲヤツテ貰フト云フヤウナコトヲ致シテ居リマスルシ、又其ノ外ノ食糧ニ付キマシテモ、味噌醬油デアリマストカ、或ハ砂糖デアリマストカ、或ハ肉類、魚介類ト云フヤウナモノニ迄モ、先程申上ゲマシタヤウナ登錄制度其ノ他色々ノ制度ヲ以テ、配給ノ規正ノ結果ヲ生ズルヤウナ行キ方ヲ執ツテ居リマスルガ、之ヲ大政翼贊會ノ運動トシテ取上ゲル必要アリヤ否ヤト云フ問題ニ付キマシテハ、我々ノ方モ必要ノアリマサル部分ハ、大政翼贊會トモ能ク連絡ヲ執リマシテ、其ノ消費規正ノ點ニ付テ國民ニ徹底スルヤウニ、色々ノ運動モ致シテ居リマス、從ツテ現在ニ於キマシテハ、制度トシテハ農林省ガ中心トナリマシテ、色々ノ制度ヲ設ケ、其ノ制度ヲ能ク國民ニ理解セシメテ、政府ノ制度ニ協力セシムル爲ニハ大政翼贊會ガ之ニ當ルト云フ建前デ現在ハ進ンデ居リマス、大體ニ於テ其ノ方向ニ於キマシテ、相當ニ能ク國民ニモ趣旨ガ徹底シテ參ッテ居ルト信ジテ居ルノデアリマス

○子爵土岐章君 今ノ問題ニ付キマシテハ甚ダ寡聞デハゴザイマスルケレドモ、私共ノ調ベマシタ所デハ、前ノ歐洲大戰ニ於テモ亦此ノ度ノ世界大戰ニ於キマシテモ、「ドイツ」ニ於テハ非常ニ徹底的ニ是等ノ運動ガ展開サレテ居ルト承知シテ居リマス、從ヒマシテ勿論日本ハ彼ノ國トハ事情ガ非常ニ違ヒマスルガ、是等ノ點ニ付テモ十分ニ政府當局ノ方ハ御參考ニサレテ、サウシテ今日ノ食糧ノ不十分ナル時代ニ、最モ榮養的ニ有效ナル消費指導ヲセラムコトヲ希望致シマス、次ニ「パン」ノ問題デアリマス

ルガ、此ノ問題ニ付キマシテハ、前ノ農林
次官ノ時ニ私ハ農林省當局ニ對シテ至急御
調査ヲ願フ、次ノ議會ニ於テハ其ノ方策ヲ
御立テ願ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ置
イタノデゴザイマスルガ、食「パン」ニ付キ
マシテハドウシテモ私ト致シマシテハ、各
地方ニ於テ總テ「パン」ニ依テ不足ノ食糧ヲ
補フコトハ申シマセヌガ、少クとも
六大都市ニ於テハ完全ナル機械製「パン」ノ
整備ヲシテ、燃料或ハ勞力等ノ點カラ申シマ
シテ、一部ヲ「パン」ニ依テ補フコトヲ云フコト
ヲ御考ニナルコトガ最モ適當デハナイカ、
今日ハ幸ニシテ敵ノ空襲等モゴザイマセヌ
ガ、サウ云フヤウナ場合或ハ色々配給等ノ
不圓滑ナル場合等ニ於テモ、既ニ一度火ノ
通ツテ居ル所ノモノデアリマスルカラ、直
チニ食糧難ニナルト云フ點カラ申シマシテ
モ、ドウシテモ此ノ際ニ六大都市ニ於テ
其ノ機械製「パン」ノ整備ヲサレルト云フコ
トガ必要ト思ヒマス、勿論此ノ整備ニ付キ
マシテハ大シタ費用モナク私ハ出來ルト考
ヘマスノデ、此ノ點ニ付テハ前ノ議會ノ時ニ政
府當局ニ對シテ希望ヲ申上ゲテ置キマシタ
ガ、恐ラク御調査ノ結果ガアラウト存ジマ
スルカラ、若シゴザイマシタラバ御答辯ヲ
願ヒタイト存ジマス

○國務大臣(井野碩哉君) 今日ノ食糧事情
カラ見マシテ、パンヲ主要食糧ノ中ニ綜合
的ニ考慮シテ參ルコトノ必要ヲ認メマシテ、
今般食糧管理法ヲ提出致シマシタ一ツノ
理由ガ、綜合配給ト云フ所ニアアルノデアリ
マス、從ヒマシテ「パン」ニ付キマシテハ、今
後主要食糧ト綜合的ニ配給スル制度ヲ考慮
シテ參リタイト考ヘマスルガ、調査等ニ付
キマシテハ政府委員カラ御答辯致シマス

○政府委員(辻護吉君)

「パン」ノ生産配給
ニ關シマシテ、全國ノ關係ハマダ十分ニ
詳細判明致シテ居リマセヌ狀態デアリマス
ルガ、六大都市ニ付キマシテ調べマシタ所
ニ依リマスト大體生産ノ關係ト配給ノ關係
ニ分ケテ申シマス、生産ノ關係ニ於キマ
シテハ工業組合ノ形ニ於テ整備サレテ居ル
ノデアリマス、殊ニ東京等ニ於キマシテハ
確力業者ノ數ガ四十數名アルカト思ヒマス
ガ、工業組合デ以テ纏ツテ居ル、ソコデ製
造致シマシタモノヲ一括シマシテ共販の
組織ガ出來テ居リマシテ、是ハ配給業者、
生産業者一緒トナリマシテ、配給機關ト致
シマシテ東京ニ於キマシテハ會社ノ形ヲ
採テ居リマス、ソコヘ提出致シマシテ其ノ
共販機關ガ更ニ市内各所ノ配給所ニ配達ス
ル、ソコデ以テ適當ニ全市ニ配給スルト云
フ仕組ニナツテ居ルノデアリマス、唯何分ニ
モ東京等ニ於キマス地域モ廣ウゴザイマ
スシ、消費者ノ關係ト結ビ付キガマダ十
分デゴザイマセヌ爲ニ、場所ニ依リマシテ
ハ比較的ウマク行ツテ居ル所モアリマス
ノデモ、全體ト致シマスト尙具體的ノ配給
ノ實際ニ於キマシテ遺憾ノ點ガアルト思フ
ノデアリマス、其ノ他ノ都市ニ於キマシテ
モ、大體ニ於キマシテ工業組合デ製造致シ
マシタモノヲ配給機關デアアル商業組合ヲ通
ジテ配給スル、其ノ配給ノ實際ニ當リマシ
テハ、例ヘバ神戸等ニ於キマシテハ一種ノ
切符制度ニ依リマシテ配給スルト云フ方法
モ採ツテ參テ居ルノデアリマスガ、現在ノ
實情カラ申シマスト配給上ニモ技術的ニ、
實際的ニ色々遺憾ノ點モゴザイマスシ、
又主要食糧ト關聯セシメテ、綜合的ニ配給
スルト云フ點ニ付キマシテモ十分ナラザル

點モゴザイマスノデ、今般此ノ法案ニ依リ
マシテ營團ガ出來マシタ場合ニ、營團ノ方
ノ活動ノ一ツト致シマシテ、主要食糧等ト
睨ミ合セテ綜合配給ヲスルト云フコトノ方
法ニ向ツテ進ミマスレバ、現在以上ニ事態ハ
改善サレルコトト期待致スノデアリマス、
大體現在ノ實情ハ以上ノ通りデアリマス

○子爵土岐章君

モウ一言最後ニ伺ヒタイ
ノデアリマス、只今ノ御説明ニ依リマシテ
大體承知致シマシタガ、私ノ方デ調べマシ
タ所ニ依ルト、只今東京デハ約一月ニ十六
萬袋、食「パン」、菓子「パン」ニ於テ十萬袋、神
奈川ニ於テ二萬袋、名古屋ニ於テ四萬袋、
京都ニ於テ三萬袋、大阪ニ於テ八萬袋、神
戶ニ於テ三萬袋ト云フモノガ月ニ供給サレ
テ居ルヤウデアリマス、而シテ此ノ小麥粉
デアリマスガ、今日我々ガ感ジマスコトハ、
小麥粉ノ利用ト云フ方面カラ考ヘマスト云
フト、ドウモ其ノ利用ニ於テ缺點點ガア
ルノデヤナイカ、ソレハ今日兎角斯ウ云フ
時代ト致シマシテハ貯藏スルコトハ勿論デ
アリマスガ、前ノ議會ニモ承リマシタノデ
ゴザイマスガ「パン」ニ作リマス爲ニハ特殊
ノ小麥粉ガ必然ダ、之ニ付テハ前ノ議會ノ
時ニ全體ノ小麥粉ノ三十五「パーセント」デ
アルト云フコトヲ承ツタノデアリマスガ、今
日ハ先ヅ餛飩ト云フモノガ非常ニ使ハレテ
居リマス、是ハドウモ今日我々ガ實際ニ巷
間ニ於テ食ベマス時ニ、非常ニ微臭イ餛飩
ガ非常ニ多い、是ハドウモ製造ニ於テモ缺
ケル點ガアルト同時ニ、一部此ノ方面ニ非
常ニ流レテ居ルノデハナイカト云フ風ニ
私ハ感ズルノデゴザイマスガ、小麥粉トシ
テノ數量カラ云ヘバ、乾燥シタ狀態ニ於テ
所謂小麥粉トシテ貯藏スルノガ最モ適當デ

アルト存ズルノデアリマシテ、此ノ點ニ對
シテハ私ノ希望ト致シマシテハ、此ノ只今
申シマシタ點ニ對シテ、政府當局トシテ十
分ニ御注意ニナツテ居ルカドウカト云フコ
トヲ伺ヒマシテ、私ノ質問ヲ終リタイト存
ジマス

○政府委員(湯河元成君)

土岐委員ノ今ノ
御指摘ノ點デゴザイマスガ、小麥粉ノ製造
ニ付キマシテハ實ハ過去ノ實績等ヨリ大體
其ノ需要ノ方面ヲ算定致シマシテ、サウシ
テ製造業者ニ製粉ノ割合等ヲ指導シテ居ル
ノデアリマス、例ヘバ全國的ニ見マス、
麥ノ需要モ無論相當多イノデゴザイマス
ガ、併シ又一面各地方ノ實狀カラ致シマシテ
乾麵ヲ以テ食糧ヲ補ヒタイト云フ希望モ是
亦相當多イノデアリマス、我々ト致シマシ
テハ實ハ小麥ノ生産ガヨリ多クゴザイマス
レバ、何モコソナ苦シイコトヲシテ居ル譯
デハナイノデアリマスガ、如何ニセム増産
計畫等ノ實施ノ上ニ於キマシテマダ十分ニ
補正食糧ノ需要ヲ補フニ至ツテ居リマセヌ、
此ノ點無論只今御指摘ノヤウナコトニ、東京
ノ消費者ノ方ニ於キマシテ「パン」ノ需要ガ相
當大キイト云フコトハヨク存ジテ居リマス、
ソレカラ又保存ノ上カラ申シマシテモ「パ
ン」トシテ保存スルコトノ宜イト云フコト
モ、是モ確カニサウダト思ヒマス、現ニ非
常時用ノ貯藏ハ乾麵デモアルノデアリマス
ガ、一面乾「パン」デ貯藏スルト云フ計畫ヲ
致シテ居リマス、併シ先程申シマシタヤウ
ニ農村其ノ他ノ方面ニ於キマス餛飩ノ需
要ガ相當ゴザイマスノデ、之ノ原料確保ニ
モ努力シナケレバナラナイト云フコトカラ
ヤツテ居ルノデアリマス、今後原料小麥ノ供
給事情、尙餛飩、「パン」等ノ消費者側ノ需

要ノ様子等十分氣ヲ付ケテ、此ノ配分上ニ間違ナクヤウニ致シタイト考ヘルノデアリマス

○佐藤助九郎君 議事進行上參考資料ヲ頂戴シタイト思ヒマス、此ノ際二三申上ダタイト思ヒマス、昨年ノ通常議會ニ決議致シマシタ農地開發營團ノ、其ノ後ノ各地方ニ於ケル實績統計表ト云フヤウナモノガ出來テ居レバ少シ御實ヒシタイ、モウ一ツ昨年二月發令ニナリマシタ農地管理令ノ發動以來、空閑地ノ作付狀況ノ統計表ガ出來テ居リマシタナラバ御願ヒシタイ、其ノ次ニ全國ノ農事試驗場ノ數及ビソレニ對スル投下建設費、ソレト毎年々々ノ經費ガ御分リデアリマシタナラバ一ツ御願ヒシタイ、今一ツハ昨年第二豫備金カラ三千萬圓ノ獎勵金ヲ御出シニナッテ居リマスガ、之ヲ各府縣別ニシタ明細書ガ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ今一ツハ只今參考書類ヲ頂戴致シマシタガ、衆議院ニ是以外ニ若シ御提出ニナツタ資料ガゴザイマシタナラバ、是モ併セテ頂戴致シタイト思ヒマス

○子爵安藤信昭君 食糧問題ニ密接ナ關係ノアル種苗ニ付テチヨット伺ヒタイト思ヒマス、食糧ノ生産ニ對シテ優良ナル種ノ必要ナルコトハ論ヲ俟タナイコトデアアル、況ヤ増産獎勵ニ於テオヤゴザイマス、是等ニ付テハ萬遺憾ナキヲ期シテ居ラレト思ヒマスガ、其ノ種ニ付テ十分ノ確保ノ計畫ガ出來テ居ナイ爲ニ、種子需要者ハ勿論ノコト、配給業者モ責任上困難シテ居ル問題ガ澤山アルト存ジマス、種苗ノ生産配給ノ統制ニ付テハ、昨年十二月十五日附テ依命通牒ニ依リマシテ、大日本種苗協會ニ命ゼラレテ居リマスガ、其ノ種苗ノ中ニ、食糧

品ト密接ナ關係ノアル品種、例ヘバ甘藷、馬鈴薯、里芋ノ如キ薯類、玉蜀黍或ハ豌豆、蠶豆、大豆ノヤウナ豆類ノ如キモノハ、道府縣内ノ食糧品保有ノ目的、又ハ「アルコール」、菓子等、工業用資材ニ使用スル等ニテ、其ノ生産スル府縣ニ於テ府縣外ニ移出スルコトヲ禁ゼラレテ居ル向多ク、種苗管理人即チ種苗配給擔任者ガ前年ヨリ種子トシテ生産シ、又仕付ケ置キタルモノモ收穫ノ上之ヲ入手スルコトガ出來ナイ狀態ニアリマス、即チ種トスベキ目的ノモノヲ關係

アル統制機關ニ依ッテ他ノ目的ニ使用シテシマフノデアリマス、種ハ申ス迄モナク次ノ年ノ生産ノ原料デアアル關係上、如何ニ食糧ガ不足シタリ、又工業用資材ニ必要ナルモノタリト雖モ、原料トナルベキ種ヲ流用シ、抑制スルガ如キハ食糧増産ノ上ニ於テモ出來ナイ等デアアルト存ジマス、故ニ政府ハ農産物ノ原料タル種ハ第一ニ食糧其ノ他ヨリ區別シテ、他ノ用途ニ使用シナイヤウニ命令シテ、ソレハ統制機關ヲシテ圓滑ニ配給サシテ戴キタイト思ヒマス、之ニ付キマシテ政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧増産ノ爲ニ種苗ノ必要ナルコトハ、只今安藤委員ノ御述ノ通りデアリマス、政府トシテモ之ガ確保ニ付キマシテハ、只今御述ノ協會等ニモ御願シ、又各府縣ニモ色々ナ横構ヲ作リマシテ、出來ルダケ種苗ヲ優先的ニ確保シテ參ルト云フコトニハ努力シテ居ルノデアリマス、米麥等ニ付キマシテハ、農家ノ保有米中ニモ種苗ノ點ハ特別ニ取扱ヒマシテ、出來ルダケ其ノ確保ヲ致シテ居リマスガ、米麥以外ニモ例ヘバ甘藷、馬鈴薯等ト云フヤウナモノニ付キマシテモ、各府縣ト能ク當局ガ

連絡致シマシテ、種苗ダケハ是非其ノ府縣カラモ優先的ニ出スヤウニ努力致シテ居リマス、北海道アタリカラ馬鈴薯ノ種子ニ付キマシテハ先般色々苦心ヲ致シマシテ、船腹ノ足りナイ時ニモ拘ラズ、其ノ種苗ヲ取寄セタリ致シテ居ルノデアリマス、從ッテ今後モ種苗ニ付キマシテハ、是ハ生産ノ本デアリマスシ、外ノモノト違ッテ數量モ大シタコトハナイノデアリマスルカラ、政府トシテハ出來ルダケ之ガ確保ニ努力致シタト考ヘテ居リマス

○子爵安藤信昭君 只今ノ御意見ヲ拜聽致シマシテ誠ニ有難ウゴザイマシタ、何分宜シク御願ヒ致シマス

○河井彌八君 此ノ大東亞戰爭ノ勃發以來、殊ニ内地ノ食糧事情ガ豫テ御計畫ノ通り行ッテ居ルカドウカ、餘程心配スベキ事情ガアルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、即チ我々ガ都市ニ於テ食ベテ居リマス所ノ米デアリマスガ、是ハモウ二箇月以上ニ互ッテ内地米デアリマス、而シテソレモ大體ニ於テ殆ド昨年穫レタ新米デアリマス、嘗テ政府ノ御説明ニ依リマス、一昨年ノ古米モ亦相當何處カニ貯藏シテアルガ如クニ推察サレタノデアリマス、或ハ又既ニ輸入サレテ居ル外米モ相當アツタト思ヒマス、サウ致シマス、米ヲ食ベル場合ニ付テ考ヘマシテモ、新米ヲ後ニ廻シテ古米ヲ先ニ食ベ、若シハ外米ヲ相當ニ混ゼタルト云フコトガ本筋ノヤウニ考ヘマス、處方實際ハサウデナイヤウニ見受ケラレル、ト云フノハ此ノ戰爭ノ結果、戰爭ノ規模ガ非常ニ擴大サレマシタ結果、外米ノ輸入ナリ其ノ他ノ事情ニ餘程異變ヲ生ジテ居ルノデハナイカト云フヤウナコトヲ窃ニ憂フルノデアリマス、之ニ對シテ政府ハドウ云フ處置ヲ講ジテ居ラレマスカ、ソレ等ノコトニ付テ安心ノ出來ルヤウナ御説明ヲ承リタイトデアリマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ止メテ(速記中止)

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ始メテ

○河井彌八君 非常ニ心強イ御説明ヲ承ツタノデ安心致シマシタ、是ハ若シ戰爭ノ狀況、即チ戰果ノ擴大ガ何處迄モ進ンダナラバ内地ノ食糧ニ對シテ非常ニ困ルト云フヤウナコトガ起ルノデハナイカト心配スルノデアリマス、今御説明ニ依レバ船ノ用意ハ出來テ居ルト云フコトデアリマス、聞ク所ニ依リマスレバ、軍ノ需要ニ使ッテ居ル「トシ」數ト云フモノハ非常ニ多額ニ上ッテ居リマス、是ハ軍ノ專用ニ供スルノデアリマスルカラ、外國カラ米ヲ持ッテ來ル場合ニ於キマシテモ餘程妨ゲニナルノデアリマスケレドモ、大緊急ノ程度カラ、第一、第二、第三ト云フヤウナ階級ヲ付ケテ、サウシテ外國カラ所要ノ物資ヲ御取寄セニナルラシイノデアリマス、其ノ中ノ一番詰リ優先的ノモノニ、外米ノ輸入ニ船腹ヲ充テルト云フ計畫ニナッテ居ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、其ノ點ヲ一ツ御願ヒ致シマス

○子爵織田信恒君 議事ノ進行ニ付テ申上ゲマス、先程河井委員ノ御質問ノ時ニ、速記ヲ止メテ農林大臣カラ最近ノ米ノ事情ヲ御話ニナリマシタノデスガ、之ヲ承ッテ居リマシテ、非常ニ我々ハ心強く感じタノデアリマス、河井委員ノ御質問ニ對スル大臣ノ御答辯デ心強く安心致シマシタガ、之ヲ速記カラ除イテ置キマス、一般國民ニ對シテ何力不安ヲ與ヘルヤウナ逆作用ヲシヤシ

ナイカト私心配シタノデアリマスガ、食糧ノ問題ニ付テハ、今ノ大臣ノ御話デハ心配ハ絶對要ラス、アレハ何モ速記ヲ止メル必要ハナカッタケレドモ、先ヅ念ノ爲メ御止メニナツタ、國民ハ十分安心シテ可ナリト思フノデス、斯ウ云フ私ノ言葉ヲ速記ニ留メテ、不安ナイヤウニシテ戴キタイ

○河井彌八君 モウ一ツ私、數量ニ互ルコトヲ避ケタノデアリマスケレドモ、速記ニ御載セ下スッテモ少シモ差支ナイノデヤナイカト思ヒマスガ、ドンナモノデセウカタノハ、船ノ色々ナ作戦上ノ關係ガアリマシタノデ御止メ願フタ、食糧ニ關スル不安ヲ防止スル爲ニ速記ヲ止メテ戴イタコトデナイコトハハッキリシテ居ルノデアリマス、現在ニ於テハ我々「ベスト」ヲ盡シテ食糧ニ付テハ、河井委員ノ御懸念モアリマシタガ、今日政府トシテ萬全ヲ期シテ居リマシテ、殊ニ米ノ輸送ニ付キマシテハ、船舶ノ輸送順位モ軍需品ト同順位ニ致シテ居リマス、石炭ヤ何カヲ運ブト同ジ、寧ろ其ノ以上ノ順位ニ於テ米ハ考ヘテ居リマス、從テ内地ノ米ノ需要モサウ現在デハ窮屈デアリマセシ、又假ニ色々ナ事情カラ内地米自體窮屈ナ時代ガ參リマシテモ、今日デハ外米ヲ既ニ外國ニ於テ十分確保サレテ居ルノデアリマス、船サハアレバ何時デモ持ッテ來ラレ

ルト云フ状態ニアリマスカラ、其ノ點ハチツトモ御心配ハ要ラナイト思フノデス、唯船ノヤリ繰リニ付テノ御尋デゴザイマシタカラ、是ハ軍ノ作戰ノ關係ガアリマスノデ、速記ヲ止メテ戴イタノデアリマシテ、只今織田子爵ノ御説明、誠ニ我々有難イト思ッテ居リマス

○山上岩二君 地方營團ト中央營團ノコトデアリマスガ、地方營團ト云フモノハ其ノ地方ノ府縣ノ需要ニ關係シテ居ルノダラウト思ヒマス、サウシマス云フト、製麵機械、精麥機械ト云フモノデ、其ノ府縣ノ需要以外ニ使ッテ大規模ニヤッテ居ルモノデスガ、サウ云フモノハドウ云フ風ニ政府ハ考ヘテ居リマスカ、私ハアリシ儘ノ姿ニシテモ宜イノデヤナイカト思ッテ居リマスガ……

○政府委員(湯河元威君) 只今御尋ノゴザイマシタ地方ノ食糧ノ加工業者ノ内、特ニ大キナ工業、是ガ此ノ營團ノ設立ニ關聯シテドウ云フ立場ニナルカト云フ御尋ノヤウニ承リマシタ、是ハソレハ「業者」ノ立ッテ居リマス現在ノ立場、殊ニ食糧ノ確保ニ關聯シテ居リマス色々ナ關係ヲ十分ニ考ヘテ善處シテ行ク必要ガアルト思ヒマス、例ヘバ製粉ノ如キハハッキリシテ居ルノデアリマス、大製粉ハ、只今特ニ其ノ大キナモノノ十五社ガ全國製粉配給株式會社ヲ組織シテ居リマス、是等ノ製粉業者ハ、結局全國製粉配給株式會社ガ中央營團ニ吸收サレルコトニナリマシテ、中央營團ノ出資者タル資格ヲ取得スルコトニナルト思ヒマス、サウ致シマシテ中央營團ヨリ原料小麥ノ配給ヲ受ケマスナリ、或ハ製粉ノ委託ヲ受ケルナリノ形ニ相成ルト、斯ウ思フノデアリマス、更ニ其ノ以外ニ小サナ製粉等モゴザイマス、斯ウ云フモノニナリマス、從來ハ別ニ全國製粉ノ關係ハ持ッテ居リマセス、是等ノモノガ何等カノ形ヲ以テマシテ中央營團ニ關係ヲ持ット云フコトモ考ヘラレルノデアリマスガ、併シ必ズシモ十五社ガ中央營團ニ出資者トシテ吸收サレル如クニ、必然的ニ參加スベキモノダト思ッテ居リマセス、ソレ自體ガ

一ツノ加工業トシテ存立スル、此ノ配給機構トシテノ營團ニ當然入ルベキモノトモ考ヘテ居リマセス、尙製麵、精麥ト云フヤウナ麥ノ加工業ガゴザイマス、是等ニ付キマシテハ日本精麥工業組合聯合會、日本乾麵工業組合聯合會等ノ中央機關、是等ノ中央機關ハ中央營團ニ吸收サレテ解散スルコトニ相成ッテ居リマス、其ノ聯合會等ニ參加シテ居リマスモノハ、其ノ形ニ於キマシテ中央營團ニ參加スル形ヲ採ルコトニ相成ルト思ヒマス、併シ是等ニ付テモ其ノ下ノ方ノ小サナモノニナリマス、必ズシモ其ノ營團ニサウ云フヤウナ關係ヲ持ッ必要ガアルトモ考ヘマセス、更ニ又精米ノ關係デアリマス、是ハ餘程能ク我々トシテモ檢討致シタイト思ヒマス、大體米ノ配給ニ付キマシテハ、後デ御説明申上ゲル機會モアラウカト思ヒマスガ、政府ガ買ヒマシタ米ハ、地方營團ニ政府カラ直接ニ拂下ゲル考ヲ持ッテ居リマス、中央營團トノ關係ハゴザイマセス、從ヒマシテ地方營團ノ問題ニナルノデアリマスガ、米屋ハ多ク精米業者ヲ兼ネテ居リマス、斯ウナリマスト米屋トシテノ、配給業者トシテノ資格ニ於テ地方營團ニ吸收サレルト云フコトモアルノデアリマス、現ニ東京ニ於キマスル精米業ノ如キハ、企業ノ整理統合ヲ致シマシタ際、米ノ配給業者ヲ作ッテ居リマス東京米穀商業組合ニ全部參加シテ居リマス、併シ是ハ東京ニ於キマシテ昨年ヤリマシタ事例デアリマス、是ハ地方ニ參リマス、必ズシモ只今申上ゲマシタヤウナ事情デナイ所モアルノデアリマス、現ニ地方ニ依リマシテハ、他縣ニ移出致シマスルコトヲ目的ト致シマシタ大規模ナ精米設備等ガアリマシテ、是等ノ處置等ニ付キ

マシテハ、率直ニ申上ゲレバマダ實ハ全部ノ實情調査ナリ、或ハ全部ノ處置ニ付テノ方針ナリヲ固クハ決メテ居リマセス、此ノ法律ノ實施ニ當リマシテハ、十分地方ノ事情等モ勘案ヲ致シマシテ處置ヲ付ケタイト考ヘテ居リマス、原則ト致シマシテ地方ノ營團ニ於キマシテハ、大體配給擔當者ハ當然之ニ吸收サレルモノト考ヘテ居リマス、加工設備ヲ持ッテ居リマス業者ハ必ズシモ配給業者ト同ジヤウニ此ノ營團ノ中ニ入ルベキモノトモ考ヘテ居リマセス、ソレハ其ノ事情ニ依リマシテ處置ヲ誤ラナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○山上岩二君 ハッキリセス所ガアリマスルガ、中央ヘモ地方ヘモ入り得ナイト云フヤウナモノガ出來ル心配ハゴザイマセスカ私ハ思ヒマセスノデスガ、必ズシモ入レルベキモノトハ思ッテ居リマセス、加工業者ヲ此ノ中ニ全部入レナケレバナラヌトハ思ッテ居リマセス、加工業者ハ獨立シタ立場ヲ執ル場合モアリ得ルト思ヒマス

○山上岩二君 サウシマス、サウ云フモノハ今迄ハ用ガアツタノガ、今後用ガナクナッテシマフノデヤナイカト思ハレマスガ……

○政府委員(湯河元威君) 必ズシモサウデナイノデ、無論加工設備ノ只今非常ニ遊休設備ト申シマスカ、過剩設備ガゴザイマスガ、我々ノ方ハ此ノ問題トハ別途ニ其ノ整理統合ヲ圖リマシテ、更ニ能率ヲ擧ゲ、「コスト」ヲ下ゲタイ、斯ウ考ヘテ居リマスルガ、サウ云フ風ニ整理統合ヲ進メマシテ、殘リマシタ加工業者ト云フモノヲ必ズシモ此ノ營團ノ中ニ全部吸收シナケレバナラヌトハ考

ヘテ居リマセヌ、業者ノ方デ進シテ無論此ノ出資ヲ持ツト云フコトニ付キマシテハ、必ズシモ強制割當ヲスルノデハナイノデアリマス、募集ノ形式モ執ルノデアリマシテ、其ノ場合ニ於キマシテ營團ノ設立、其ノ地方ノ事情ニ即應致シマシテ、入レルモノハ入レテ行キタイ、斯ウ云フ考デゴザイマスルカラ、一律ノ基準ヲ以テ臨ミマス配給業者、殊ニ米穀配給業者デアリマスルトカ、先程申シマシタ全國製粉配給會社ダトカ云フ風ナモノノヤウニ、法律上當然ニ豫定サレテ居ルモノトハ、加工業者ハ違フ立場ヲ執ルノデアリマス

○山上岩二君 ソレカラ地方ノ商業組合ハ、其ノ他モアリマセウガ、實績補償ト云フコトヲ今色々ヤッテ居リマス、ソレニ依ッテ他ニ轉業モスルシ、ソレニ依ッテ漸ク生活シテ居ル者モゴザイマス、ソレハ矢張り吸收サレル場合ニ、何等カノ形デ實績のニソレガ元ノ通りニ殘ルヤウニナルベキデアラウト思ヒマスルガ、其ノ御考ハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(湯河元威君) 地方ノ商業組合、米ノ商業組合等ガ所ニ依ッテヤッテ居リマス所謂實績補償ノ問題デゴザイマスルガ、是ハ實ハ餘程慎重ニ私共考ヘテ参リタイト思ツテ居リマス、可ナリ社會ニ色々之ニ付テノ批評ガゴザイマス、企業ヲ合理化シテ配給ノ整備ヲ圖ツテ行カウト云フ時ニ、無論其ノ整備サレタ機構カラ願落シテ参リマスル從來ノ業者ト云フ者ノ立場ハ、是ハ十分ニ我々トシテモ考慮シテ参ラナケレバナラスト一面思ヒマスルノデゴザイマスルガ、併シ他面消費者ナリ一般ノ社會ノ人ノ考ヘマス以上ニ、ソレ等ノ過去ノ業者ガ所謂實

績補償トカ何トカ云フ形式ヲ以テマシテ眠リ口錢的ナルモノヲ多額ニ取ツテ行クト云フコトハ、只今ノ社會ノ通念カラ致シマシテ適當デナイト云フ風ニ思ハレルノデ、此ノ度ノ管理法ニ依リマシテ營團ヲ作りマサルニ付キマシテハ、從來サウ云フ風ナ措置ノ適當デナイモノガ企業合同等ニク附イテアルノデアリマス、我々ト致シマシテハ此ノ點ハ一ツ是正シテ貫ヒタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、デ、先程モ大臣カラ御説明ノアリマシタヤウニ、此ノ營團ハ公共的ナ、公益的ナ機構トシテ何處迄モ社會ニ奉仕セシメタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、商人ノ營利的機構トハ違フト云フコトヲ建前ニ致シテ居ルノデアリマス、サウ致シマシテ此ノ營團ニ於キマシテハ、出資ニ對シマスル配當ヲ或程度必要ナルモノハ無論認メタイ、認メテ行ク必要ハアルト思フノデゴザイマスガ、其ノ以上ニ色々隱レタル利益ヲ取り、サウシテ生産者及消費者兩方面カラ搾取スルヤウナ立場ニナルコトハ、是非ハ是正シテ行キタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、從來ノ實績補償ニ付テ、只今ノ是正シテ行キタイト云フコトニ該當スルヤウナ者ハ止メテ貰ハナケレバナラスト考ヘテ居リマス、併シ一面カラ致シマシテ、此ノ營團ノ設立ニ伴ヒマシテモ、過去ノ業者ニ付テドウシテモ整理シテ行ク必要ガアルノデゴザイマス、是等ノモノニ付キマシテハ如何ニ整理ガ必要デゴザイマシテモ、止メテ貰フ方ニ對シテハ生活ノコトモ考ヘナケレバナリマセヌノデ、私共ト致シマシテハ此ノ營團ノ設立ニ伴ヒマシテ、ソレ等ノ轉廢業者ノ將來ニ付キマシテハ、或ハ更生金庫ノ利用ナリ、或ハ農

林省ノ豫算ヲ戴イテ居リマス轉廢業者ノ助成施設デアルトカ、或ハ營團ソレ自身ニ於キマシテ共濟的ノ施設ヲ立テルヤウニ指導致シマストカ云フヤウナ、色々ノ處置ヲ考ヘマシテ、ソレ等ノ人ノ生活ノ立ツヤウニシテヤル積リデ、併シ何處迄モソレハ公正ナル處置ニ依リデヤリ、社會ノ人ノ非難ヲ受ケルコトノナイヤウニ致シタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) デハ午前ハ此ノ程度ニ致シマシテ休憩致シマス、午後ハ一時半ヨリ開會致シマス
午前十一時四十九分休憩

午後一時三十六分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 是ヨリ開會致シマス、午前ニ引續キ質問ヲ致シタイト思ヒマス

○柴田兵一郎君 午前河井委員ヨリノ質問ニ對スル農林大臣ノ御答辯ニ依リマシテ、戰時下ノ食糧斷ジテ不安ナシト云フコトヲ承リマシタ、心強ク感じタ一人デアリマスルガ、併シナガラ現下ノ客觀的情勢、特ニ生産條件ノ益、不利ニナッテ居リマスル實情ヨリ考慮致シマシテ、尙一抹ノ不安疑念ヲ抱カザルヲ得ナイノデアリマス、就キマシテハ此ノ際内外地並ニ占領地ヲ通ズル米麥事情ノ眞相並ニ之ニ對スル方策等ニ付キマシテモット詳細ニ具體的ニ、若シ御差支アレバ祕密會ニ於テ御示シテ願ツタラバ幸ニ存ジマス

○國務大臣(井野碩哉君) 詳細ノヤツハ物動ニ關係ガゴザイマスノデ、祕密會ニシテ戴キマスレバ詳シク御話シタイト思ヒマスガ……

○委員長(伯爵酒井忠正君) 御聽キノヤウナ次第デアリマスガ、祕密會ニ致シテ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵酒井忠正君) デハ祕密會ニ致シマス、規則ニ依リマシテ、議員、國務大臣、議事ニ關係アル政府委員及事務ヲ執ル者以外ノ退場ヲ願ヒマス
午後一時三十七分祕密會ニ移ル

午後二時三十一分祕密會ヲ終ル
○委員長(伯爵酒井忠正君) 祕密會ヲ閉デマシテ、是ヨリ質問ヲ續行致シマス

○子爵織田信恒君 極ク簡單ニ此ノ管理法ノ第二條ノ、「其ノ他勅令ヲ以テ定ムル食糧」ト云フモノハ、是ハ主要食糧デスカ、大體ドウ云フノヲ御考ニナッテイラシヤルノデスカ、政府委員ノ方デ宜シウゴザイマス

○政府委員(湯河元威君) 御手許ノ要綱ニモアリマスガ、尙附加ヘテ御説明申上デマスレバ、小麥粉、ソレカラ其ノ加工品トシテ乾麵トカ、乾「パン」ヲ主要食糧ト致シマス、ソレカラ其ノ次ハ甘藷、馬鈴薯、甘藷粉、……粉デゴザイマス、ソレカラ澱粉デゴザイマス、是ハ甘藷、馬鈴薯類デ造ラレマス澱粉デゴザイマス、斯ウ云フモノヲ主要食糧トシテ居リマス、其ノ他雜穀類デゴザイマスガ、是ハ一々勅令デ書ク譯ニイカナイノデ、農林大臣ニ指定スル權能ヲ許シテ戴キタイト思ツテ居リマスガ、是ハ今差掛ツテヤッテ居リマス中ニモ、滿洲ノ高粱、粟、玉蜀黍ガゴザイマス、或ハ必要ニ依ッテハ内地ノ是等ノ雜穀等ヲ管理スル必要ガアル時ハ更ニ適用シタイト思ヒマス、其ノ他

ノ生鮮食料品等ハ決定シテ居リマセヌ

○子爵織田信恒君 大體主要食糧ト云フ觀念トシテハ妥當ト思ヒマスガ、唯私ガ考ヘマスノニ、此ノ主要食糧ト云フ考ヘ方ガ、矢張り人間ノ年齢カラ考ヘルト、私ハ二通リアルノデヤナイカト思ヒマス、主要食糧ト云フモノハ、是ハ大體此處デ今御舉ゲニナツヤウナモノハ、所謂青壯年者ノ主要食糧デアリマシテ、乳嬰兒ノ主要食糧トハ離レテシマフノデス、是ハ私ハ將來ノ國民ノ體位、其ノ他ノコトカラ考ヘルト、是非乳嬰兒ノ主要食糧ト云フモノヲ確保シテ戴カナケレバナラスノデ、大體是ハ卵トカ牛乳ト云フモノガ中心ニナルデアリマセウガ、是非是ハ考ヘテ戴キマセスト、將來ノ國民ノ體位ガ下ル虞ガアツテ、心配ニ堪ヘナイ、昨日モ本會議デ厚生大臣ガ國民保健ノ問題ニ觸レテ、特ニ將來ヲ慮ッテ乳嬰兒ノ妊産婦ト云フ者ニ特ニ考慮ヲ拂フノダト云フ御話ハ、誠ニ伺ッテ居ッテ我ガ意ヲ得タリト、非常ニ私モ愉快ニ感ジタノデアリマスガ、此ノ食糧問題ヲ御考ニナル時ニ、主要食糧ト云フトツイ我々ハ大人ヲ考ヘ易イノデ、乳嬰兒ノ主要食糧ト云フモノヲ十分一ツ考ヘテ戴イテ、或ハ此ノ中デモ取扱ッテ戴イテ、確保シテ戴ク譯ニイキマセヌカ、其ノ點御考ヲ承リタイ

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧管理法中デノ主要食糧ト云フモノガ全部國民ノ主要食糧トハ考ヘナイノデス、唯管理スル主要食糧ハドウカト云ヘバ、今申上ゲタヤウナ米麥其ノ他ノ雜穀類ニナリマス、牛乳トカ卵ハ固ヨリ國民ノ、今御話ノ乳嬰兒ノ食糧トシテハ大事ナモノデアリマス、政府トシテモ其ノ點ニ非常ニ苦心致シマシテ、最近牛

乳ニ對シマシテモ乳嬰兒ノ爲ノ牛乳、ソレカラ卵モ乳嬰兒ノ爲ノ卵ト云フモノニ付テハ特別ニ數量ノ確保ヲ圖ッテ居リマス、併シ是ハ管理法デナシニ政府自體デ直接ヤッテ居リマス、其ノ點ハ御了承願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 此ノ出資ニ對シマシテハ、此ノ法律ノ中ニ農地開發法ノ規定ガ準用シテアリマス、是ノ三十七條ガ準用サレテ居リマスノデ、此處デ配當ノ制限ガアリマス、出資金額ニ對シ勅令ヲ以テ定ムル割合ヲ超エテ利益金ノ配當ヲ爲スコトヲ得スト云フ規定ヲ準用シテ居リマス、ソレデ矢張り民間ノ出資モ斯ウ云フヤウニシテ集メタルノデゴザイマスノデ、ソレニ對シテハ制限サレタ限度ニ於テノ配當ヲ認メテ參リタイト思ッテ居リマス、尙無論此ノ公共的性質ニ鑑ミマシテ、高率配當等ヲ認ムベキモノデハ毫モナイモノデアルト考ヘテ居リマスガ、併シ一面此ノ營團ノ經營維持ニ必要ナル費用ハ、是ハ矢張り營團ノ事業ノ上ニ於キマシテソレダケノ收益ハ見テ行カナケレバナラスト思ヒマス、是ハ現ニ實費的ナ手數料のナモノニ限ッテ參リタイト考ヘテ居リマス、其ノ點ハ嚴重ナル監督ヲ此ノ營團ニ加ヘマスト共ニ、只今ノ主要食糧ノ公定價格ノ檢討等ニ付キマシテ、私達モ將來十分注意ヲ致シマシテ、假ニモ無用ナ利潤ガ營團ニ集ルト云フ風ナコトノナイヤウニハ十分監督シテ參リタイト、斯ウ考ヘテ居リマス、併シ必要ナル經費ノ支辨ニ困ルコトノナイヤウニ、營團ニ對スル補助金等ハ別ニ組ンデ居リマセヌノデ、唯非常時用ノ貯藏物資ヲ貯藏致シマスニ必要ナル金、倉敷ダケハ政府ガ補助スルト云フコトニナツテ居リマス、其ノ以外ノ經費ハ營團ノ自治自營ヲ豫期シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵織田信恒君 此ノ出資ニ對シマシテハ、結局政府カラ賣渡サレル米ヲ政府ガ安ク賣ッテ、小賣其ノモノヲ動サナイカ、サモナケレバ小賣ヲ何「パーセント」カヲ上ゲテ經費ヲ産ミ出スカ、ドウチカテナイト助成金ハ別トシマシテ、經費ハ生レナイノデアリマスガ、其處ハドウナンデスカ

○政府委員(湯河元威君) 先程ノ御説明ガ下手デゴザイマシテ、御了解ヲ得ラレナカッタカト思ヒマスガ、實ハ現在ノ卸賣價格トカ、小賣價格トカ申シマス公定價格ハ、現狀ニ於キマシテハソレノノ營業者ガ儲ケヲ取ッテ居ル價格ナンデゴザイマス、ソレデ今度營團ガ出來マシテ、政府ガ營團ニ賣渡シマス價格、或ハ營團ガ配給ノ集荷中央機關カラ買取りマス價格、乃至ハ營團ガ消費者ニ賣渡シマス價格ト申シマスモノハ、公定價格ノ制度ガ現在ゴザイマスノデ、其ノ範圍内ニ於キマシテハ營團トシテモ必要ナルモノハ取得出來ル譯デアリマス、一方從來ノ配給機構ヲ營團ノ仕組ニ編成替ヲ致シマス際ニ十分合理化ヲ圖リマシテ、無用ノ費用等ハ省イテ參リマス、冗員等モナクシテ參ル考ナンデゴザイマスカラ、其ノ意味カラ致シマシタラ寧ロ從來ノ商人ガ得テ居タ「マーヂン」ヨリモ少イ「マーヂン」デ營團ガ經營サレル筈ナンデアリマス、其ノ點ハ將來價格ヲ只今織田委員ノ仰セノ如クニ、何ト申シマスカ、寧ロ合理化シ得ル、詰リ生産者カラ高ク買ヒ得ルシ、消費者ニハ安ク賣リ得ル可能性ガ寧ロ潜ンデ居ルノデハナイカト思ヒマス

○子爵織田信恒君 サウ致シマスト、大體考ヘ方ハ政府米ガアツテ、政府米カラ營團ニソレガ渡サレテ、營團カラ府縣ニ割當テ

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧管理法中デノ主要食糧ト云フモノガ全部國民ノ主要食糧トハ考ヘナイノデス、唯管理スル主要食糧ハドウカト云ヘバ、今申上ゲタヤウナ米麥其ノ他ノ雜穀類ニナリマス、牛乳トカ卵ハ固ヨリ國民ノ、今御話ノ乳嬰兒ノ食糧トシテハ大事ナモノデアリマス、政府トシテモ其ノ點ニ非常ニ苦心致シマシテ、最近牛乳ニ對シマシテモ乳嬰兒ノ爲ノ牛乳、ソレカラ卵モ乳嬰兒ノ爲ノ卵ト云フモノニ付テハ特別ニ數量ノ確保ヲ圖ッテ居リマス、併シ是ハ管理法デナシニ政府自體デ直接ヤッテ居リマス、其ノ點ハ御了承願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 此ノ出資ニ對シマシテハ、此ノ法律ノ中ニ農地開發法ノ規定ガ準用シテアリマス、是ノ三十七條ガ準用サレテ居リマスノデ、此處デ配當ノ制限ガアリマス、出資金額ニ對シ勅令ヲ以テ定ムル割合ヲ超エテ利益金ノ配當ヲ爲スコトヲ得スト云フ規定ヲ準用シテ居リマス、ソレデ矢張り民間ノ出資モ斯ウ云フヤウニシテ集メタルノデゴザイマスノデ、ソレニ對シテハ制限サレタ限度ニ於テノ配當ヲ認メテ參リタイト思ッテ居リマス、尙無論此ノ公共的性質ニ鑑ミマシテ、高率配當等ヲ認ムベキモノデハ毫モナイモノデアルト考ヘテ居リマスガ、併シ一面此ノ營團ノ經營維持ニ必要ナル費用ハ、是ハ矢張り營團ノ事業ノ上ニ於キマシテソレダケノ收益ハ見テ行カナケレバナラスト思ヒマス、是ハ現ニ實費的ナ手數料のナモノニ限ッテ參リタイト考ヘテ居リマス、其ノ點ハ嚴重ナル監督ヲ此ノ營團ニ加ヘマスト共ニ、只今ノ主要食糧ノ公定價格ノ檢討等ニ付キマシテ、私達モ將來十分注意ヲ致シマシテ、假ニモ無用ナ利潤ガ營團ニ集ルト云フ風ナコトノナイヤウニハ十分監督シテ參リタイト、斯ウ考ヘテ居リマス、併シ必要ナル經費ノ支辨ニ困ルコトノナイヤウニ、營團ニ對スル補助金等ハ別ニ組ンデ居リマセヌノデ、唯非常時用ノ貯藏物資ヲ貯藏致シマスニ必要ナル金、倉敷ダケハ政府ガ補助スルト云フコトニナツテ居リマス、其ノ以外ノ經費ハ營團ノ自治自營ヲ豫期シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵織田信恒君 サウシマスルト經費ヲ支辨スルトナレバ、手數料ハドウシテモ何處カデ浮イテ來ルモノガナケレバイケナイ

○子爵織田信恒君 此ノ出資ニ對シマシテハ、結局政府カラ賣渡サレル米ヲ政府ガ安ク賣ッテ、小賣其ノモノヲ動サナイカ、サモナケレバ小賣ヲ何「パーセント」カヲ上ゲテ經費ヲ産ミ出スカ、ドウチカテナイト助成金ハ別トシマシテ、經費ハ生レナイノデアリマスガ、其處ハドウナンデスカ

○政府委員(湯河元威君) 先程ノ御説明ガ下手デゴザイマシテ、御了解ヲ得ラレナカッタカト思ヒマスガ、實ハ現在ノ卸賣價格トカ、小賣價格トカ申シマス公定價格ハ、現狀ニ於キマシテハソレノノ營業者ガ儲ケヲ取ッテ居ル價格ナンデゴザイマス、ソレデ今度營團ガ出來マシテ、政府ガ營團ニ賣渡シマス價格、或ハ營團ガ配給ノ集荷中央機關カラ買取りマス價格、乃至ハ營團ガ消費者ニ賣渡シマス價格ト申シマスモノハ、公定價格ノ制度ガ現在ゴザイマスノデ、其ノ範圍内ニ於キマシテハ營團トシテモ必要ナルモノハ取得出來ル譯デアリマス、一方從來ノ配給機構ヲ營團ノ仕組ニ編成替ヲ致シマス際ニ十分合理化ヲ圖リマシテ、無用ノ費用等ハ省イテ參リマス、冗員等モナクシテ參ル考ナンデゴザイマスカラ、其ノ意味カラ致シマシタラ寧ロ從來ノ商人ガ得テ居タ「マーヂン」ヨリモ少イ「マーヂン」デ營團ガ經營サレル筈ナンデアリマス、其ノ點ハ將來價格ヲ只今織田委員ノ仰セノ如クニ、何ト申シマスカ、寧ロ合理化シ得ル、詰リ生産者カラ高ク買ヒ得ルシ、消費者ニハ安ク賣リ得ル可能性ガ寧ロ潜ンデ居ルノデハナイカト思ヒマス

○子爵織田信恒君 サウ致シマスト、大體考ヘ方ハ政府米ガアツテ、政府米カラ營團ニソレガ渡サレテ、營團カラ府縣ニ割當テ

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧管理法中デノ主要食糧ト云フモノガ全部國民ノ主要食糧トハ考ヘナイノデス、唯管理スル主要食糧ハドウカト云ヘバ、今申上ゲタヤウナ米麥其ノ他ノ雜穀類ニナリマス、牛乳トカ卵ハ固ヨリ國民ノ、今御話ノ乳嬰兒ノ食糧トシテハ大事ナモノデアリマス、政府トシテモ其ノ點ニ非常ニ苦心致シマシテ、最近牛乳ニ對シマシテモ乳嬰兒ノ爲ノ牛乳、ソレカラ卵モ乳嬰兒ノ爲ノ卵ト云フモノニ付テハ特別ニ數量ノ確保ヲ圖ッテ居リマス、併シ是ハ管理法デナシニ政府自體デ直接ヤッテ居リマス、其ノ點ハ御了承願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(湯河元威君) 此ノ出資ニ對シマシテハ、此ノ法律ノ中ニ農地開發法ノ規定ガ準用シテアリマス、是ノ三十七條ガ準用サレテ居リマスノデ、此處デ配當ノ制限ガアリマス、出資金額ニ對シ勅令ヲ以テ定ムル割合ヲ超エテ利益金ノ配當ヲ爲スコトヲ得スト云フ規定ヲ準用シテ居リマス、ソレデ矢張り民間ノ出資モ斯ウ云フヤウニシテ集メタルノデゴザイマスノデ、ソレニ對シテハ制限サレタ限度ニ於テノ配當ヲ認メテ參リタイト思ッテ居リマス、尙無論此ノ公共的性質ニ鑑ミマシテ、高率配當等ヲ認ムベキモノデハ毫モナイモノデアルト考ヘテ居リマスガ、併シ一面此ノ營團ノ經營維持ニ必要ナル費用ハ、是ハ矢張り營團ノ事業ノ上ニ於キマシテソレダケノ收益ハ見テ行カナケレバナラスト思ヒマス、是ハ現ニ實費的ナ手數料のナモノニ限ッテ參リタイト考ヘテ居リマス、其ノ點ハ嚴重ナル監督ヲ此ノ營團ニ加ヘマスト共ニ、只今ノ主要食糧ノ公定價格ノ檢討等ニ付キマシテ、私達モ將來十分注意ヲ致シマシテ、假ニモ無用ナ利潤ガ營團ニ集ルト云フ風ナコトノナイヤウニハ十分監督シテ參リタイト、斯ウ考ヘテ居リマス、併シ必要ナル經費ノ支辨ニ困ルコトノナイヤウニ、營團ニ對スル補助金等ハ別ニ組ンデ居リマセヌノデ、唯非常時用ノ貯藏物資ヲ貯藏致シマスニ必要ナル金、倉敷ダケハ政府ガ補助スルト云フコトニナツテ居リマス、其ノ以外ノ經費ハ營團ノ自治自營ヲ豫期シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵織田信恒君 サウシマスルト經費ヲ支辨スルトナレバ、手數料ハドウシテモ何處カデ浮イテ來ルモノガナケレバイケナイ

○子爵織田信恒君 此ノ出資ニ對シマシテハ、結局政府カラ賣渡サレル米ヲ政府ガ安ク賣ッテ、小賣其ノモノヲ動サナイカ、サモナケレバ小賣ヲ何「パーセント」カヲ上ゲテ經費ヲ産ミ出スカ、ドウチカテナイト助成金ハ別トシマシテ、經費ハ生レナイノデアリマスガ、其處ハドウナンデスカ

○政府委員(湯河元威君) 先程ノ御説明ガ下手デゴザイマシテ、御了解ヲ得ラレナカッタカト思ヒマスガ、實ハ現在ノ卸賣價格トカ、小賣價格トカ申シマス公定價格ハ、現狀ニ於キマシテハソレノノ營業者ガ儲ケヲ取ッテ居ル價格ナンデゴザイマス、ソレデ今度營團ガ出來マシテ、政府ガ營團ニ賣渡シマス價格、或ハ營團ガ配給ノ集荷中央機關カラ買取りマス價格、乃至ハ營團ガ消費者ニ賣渡シマス價格ト申シマスモノハ、公定價格ノ制度ガ現在ゴザイマスノデ、其ノ範圍内ニ於キマシテハ營團トシテモ必要ナルモノハ取得出來ル譯デアリマス、一方從來ノ配給機構ヲ營團ノ仕組ニ編成替ヲ致シマス際ニ十分合理化ヲ圖リマシテ、無用ノ費用等ハ省イテ參リマス、冗員等モナクシテ參ル考ナンデゴザイマスカラ、其ノ意味カラ致シマシタラ寧ロ從來ノ商人ガ得テ居タ「マーヂン」ヨリモ少イ「マーヂン」デ營團ガ經營サレル筈ナンデアリマス、其ノ點ハ將來價格ヲ只今織田委員ノ仰セノ如クニ、何ト申シマスカ、寧ロ合理化シ得ル、詰リ生産者カラ高ク買ヒ得ルシ、消費者ニハ安ク賣リ得ル可能性ガ寧ロ潜ンデ居ルノデハナイカト思ヒマス

○子爵織田信恒君 サウ致シマスト、大體考ヘ方ハ政府米ガアツテ、政府米カラ營團ニソレガ渡サレテ、營團カラ府縣ニ割當テ

サレテ、卸組合カナンカガソレヲ受ケテ、ソレカラ小賣、消費者、斯ウ見テ宜イ譯デアリマス。

○政府委員(湯川元威君) 其ノ點デゴザイマスガ、實ハ今ノ東京ノ具體的ノ例ヲ御覽戴キマス。ト一番御分リガ行クカト思ヒマス、東京デハ御承知ノ通りニ米ノ配給ニ付キマシテハ、交番所單位ニ配給所ガ出來テ居リマス、是ハ全部東京米穀商業組合ノ經營シテ居ルモノデゴザイマス、ソコデ東京ニ將來出來マス地方營團ト云フモノガ、只今ノ東京米穀商業組合ヲ吸收シテシマッテ居リマス。只今ノ交番所單位ニ出來テ居リマス配給所ガ、即チ直接ニ消費者ニ御配リヲ致シマス配給所ガ、此ノ東京地方營團ノ配給所トシテ經營サレト云フ形ニナリマス。先ヅ此ノ形ガ一番ハキリ致シテ居ル、所謂一番合理化ノ徹底シテ行キ方ト思フ、是ハ必ズシモ全國劃一的ニ斯ウ云フ風ニ出來ルトモ期待出來ナイノデアリマスガ、大體ノ考ヘ地方ノ商人タル配給業者ハ商業組合其ノ他ノ機構ニ現在編成替フシテ居リマス、之ヲ營團ニスルト云フコトハ、其ノ營團ノ下ニ獨立シタ小賣商トカ、卸賣商ガナギ形ヲ原則トシテ豫想致シテ居ルノデアリマス、併シ地方ニ依リマシテハ、例ヘバ純農村等ニ於キマシテハ購買組合ト云フ風ナモノヲ認メナケレバナラスト云フコトモゴザイマセウシ、又極ク邊鄙ナ地方等ニ於テハ商人ノ殘存スルモノモ多少或ハ起ルカト思ヒマスガ、原則的ニハ先程申シマシタヤウニ、東京ノ形ガ理想トナッテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス。

○子爵織田信恒君 サウスルト從來アツタ

産業組合ノ配給機構ト云フモノハ、矢張り同ジヤウナ、今仰シヤッタヤウナ形ニ變ッテ行クモノデゴザイマス。

○政府委員(湯川元威君) 産業組合ノ問題ハ、實ハ現在デモ米ノ配給ニ付キマシテハ餘程分野ガハッキリシテ來テ居ルモノト思フノデアリマス、先程申シマシタヤウニ純農村ニ於キマシテ米屋モナイ、其ノ地方ノ消費者ハ其ノ産業組合カラ買ッテ居ルンダト云フ風ナ範圍ニ於キマシテ、配給ハ、今後ト雖モ此ノ地方ノ營團ノ下請機關ト致シマシテ配給ヲ擔當シテ貰ヒタイ、斯ウ思フノデアリマス、其ノ形ハ地方ノ營團ヨリ買取ッテ、其ノ地元ニ必要ナモノヲ配給サスルト云フ風ナコトデ宜カラウト思ッテ居リマス、唯東京等ニ於キマシテハ消費組合ガ現ニゴザイマシテ、例ヘバ家庭購買會等ノ消費組合ガ現在デモアリマス、ソレガ東京米穀商業組合ノ經營シテ居リマス配給所ヲ實ハ引受ケテ居ルト云フ形ニナッテ居リマス、是等ハ其ノ地方ノ便宜ニ從ッテ其ノ處置ヲ執ッテ居リマス、其ノ位ノ裕リハ此ノ營團ノ經營上ニ於テハ考ヘテナケレバナラスト思ヒマス。

○子爵織田信恒君 次ニ大臣ニ御伺ヒ致シタイト思ッテ居リマスガ、サッキカラモ御話ガゴザイマシタガ、此ノ船腹ノ問題ニ關係致シマシテ、今度食糧ヲ國家ガ管理サレテ行カレル、是ハ非常ナ大キナ問題デ、又食糧ト謂フ中ニハ飼料ト云フモノモ考ヘラレ、又場合ニ依ルト有機質ノモノダト肥料モ入ッテ來ルヤウナ場面ガ相當起ッテ來ルト思ヒマス、サウスルト此ノ食糧ト申スモノノ農産物ノ内容ト云フモノハ非常ニ豐富ナモノニナリマスシ、延イテ矢張り南洋其ノ他カラ十分ニ一ツ輸入シテ來ル、若シクハ

移入シテ來ルト云フ仕事ガ非常ニ殖エルトダラウト思ヒマス、ソコデ考ヘルコトハ船腹ノ問題デアリマスガ、現在デハ普通ノ外國貿易ト云フモノハナクナッテ居リマスカラ、殆ド内地ノ生産品殊ニ農林物資ト云フモノガ主ナ商品デヤナイカト思ヒマス、其ノ外ニ鑛石類モアリマセウケレドモ、ナカナカ大キナ仕事デアルト思ヒマス、長期ノ戰サデアリマスガ、何時平和ニ戻ルカ知リマセウケレドモ、再ビ外國貿易ガ開始サレルト云フコトニナッテ來ルト、ナカノ農林物資ダケデ其ノ船腹ヲ實フ譯ニハ行カナクナルダラウト思ヒマス、ノミナラズ新聞ナドニ依リマス、英國其ノ他ノ國ノ船腹ノ沈没シテナクナッタモノト云フモノハ三割乃至四割以上ニナッテ居ル、此ノ四割以上モナクナッテ居ル船腹ヲ回復スル、世界的ニ回復シテ行クト云フ仕事ハ是ハ相當年月ガソコニ私ハアルノチヤナイカト思ヒマス、サウスルト先々考ヘマスルト船腹ノ問題ニ付テ、食糧問題ト不可分のニ運輸ト云フモノヲ考ヘナイトイケナイノデハナイカ、サウスルト云フコトヲ前提ニシマス、食糧ヲ管理サレルト共ニ、食糧關係ノ農産物資ヲ輸送スル獨立シタ一ツノ輸送機關ヲ御持チニナッテ宜イモノデヤナイカ、一ツノマア船ヲ……專ラ船ノコトヲ私申上ゲマスデスガ、本船ナリ、機帆船ナリ、相當數量ヲ持ッテ「コントロール」シテ處置シテ御運ビニナルト云フコトガ必要デハナイカ、サウデナイトイザト云フ場合ニ船ガナクテ、矢張り他所ニ取ラレテ、食糧問題ガ其ノ運輸ノ上カラ實行困難ニナルト云フ場面ガ將來起ルノデヤナイカ、斯ウ云フ氣ガ致スノデアリマスガ、サウスルト點ニ付テ何カ御考ヘアリマセ

スカ。

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧問題ト船腹ノ關係ハ、御説ノ通り極メテ重大ナ關係ガアリマス。ト、現在ニ於キマシテハ企畫院ヲ中心ニ三月々々ノ船腹關係ヲ詳細ニ配分シマシテ、サウシテ食糧ナリ、石炭ナリ、其ノ他ノ資材ノ輸送ヲ現在ハ致シテ居ル譯デアリマス、食糧管理ヲシマス方面カラ見レバ、自分ガ手持ノ船ヲ持ツト云フコトハ非常ナ便利デアリマシテ、丁度自家用自動車ヲ持ッテ居ルノト同ジヤウニ、自由ニ使ヘルト云フノデ、非常ニ便利デアリマス。ケレドモ、今日ノヤウニ船腹ガ非常ニ不足シテ居ル時、各ノ立場デ以テ船ヲ持ッテ、其ノ方面ニ使フト云フ譯ニハ、ドウモ現在ノ情勢デハ參ラナイノデアリマス、將來船腹ガ非常ニ豐カニナッテ參リマシテ、サウスルトコトガ許サレル時代ガ來レバ、是ハ又一ツノ考デヤナイカト思ッテ居リマスガ、現在ハ此ノ與ヘラレタル船腹ヲ如何ニ有效ニ使フカト云フコトガ、先決問題デアリマス。ト、食糧問題ガ如何ニ重要デモ、自分ダケデ船ヲ自由ニ使フト云フ譯ニハ參ラナイノデハナイカト云フノデ、現在ノ企畫院中心ノ配給計畫ニ依ル物動ノ動キヲ致シテ居ル譯デアリマス。

○子爵織田信恒君 大體企畫院ノ計畫シテ居ラレルノハ、本船ガ主ニナッテノ船腹ノ問題デアルト思ヒマスガ、例ヘバ先程御話ニナッタ鑛石、其ノ他南洋ノ「コ、ナット」、「カボック」ヲ持ッテ來ルト云フノハ、私ハ却テ數千「トン」ノ大キナ船デナク、數百「トン」ノ小サナ機帆船ガ宜イノデハナイカ、ア、云フヤウナ未開ノ地デ一度ニ大キナ數量ヲ溜メテ置タコトハ困難デアル、島カラ島ヘ渡ッ

テ行ッテ、其處ニ溜ッテ居ル品物ヲ集メテ來ルノニハ、四五百「トン」ノ機帆船ガ一番有
效デアリ、又敵ノ潜水艦ノ目標ニナラナイ、
サウシマス、斯ウ云フ鐵材ノ不足ノ時ニ
大キナ船ヲ持ツト云フコトハ別トシテモ、
機帆船、木造船「タイ」ナリ、「フリッピン」
ナリ、佛印ナリハ相當資材ガアリ、船材ガ
豊富ナ所デアリマスカラ、サウ云フ所ノ造
船所ニ頼ンデ、初メカラ大キナ必要ハアリ
マセスケレドモ、數十杯ノ小サナ船ヲ以テ
先ヅ必要ナ物ヲ運ンデ來ル、其ノ程度デナ
サルナラバ別段外ト低價モシナイヤウニ思
ヒマス、無論ソレニハ重油等ヲ貰フコトガ
伴ヒマスケレドモ、幾ラデモナイト思ヒマ
ス、ソレガケデモ餘程違ッテ、ソレヘ
ト段々加ヘテ將來發展サレ、便宜イ、差當
リサウ云フ仕事ヲ一ツ持タレタ方ガ、將來
ノ基礎ヲ……食糧政策ヲ行ハレル上ニ非常
ニ有利デヤナイカ、斯ウ云フヤウニ思フノ
デアリマスガ……

○國務大臣(井野碩哉君) 機帆船モ矢張り

企業院ノ配給計畫ノ中ニ入ッテ居リマス、大
キナ船ガケデナク、機帆船、全體ノ計畫モ
含メマシテ、現在配給致シテ居リマスカラ、
ソレガケテ特殊ニ持ツト云フ譯ニ參リマセ
ス、殊ニ作戰地域内ニ於ケル軍政ノ下ニ於
ケル輸送ハ、全部、軍ノ船舶デナケレバ出
來ナイ建前ニナッテ居リマス、チヨット今御
話ノヤウナコトヲ直グヤル譯ニ行キマセヌ
○子爵織田信恒君 能ク分リマシタ、モウ
一ツ伺ヒタイト思ヒマスノハ、今度斯ウ云
フヤウニ、徹底的ニ食糧ヲ管理シテ行カレ
ルト云フコトハ私非常ニ結構ナコトデアッ
テ、詰リ從來ノ自由取引ニ委シテ置クノト
違ッテ茲ニ始メテ何ト云ヒマスカ、科學的計

畫性ト言ッタモノヲ食糧問題ノ上デ取扱ハ
レテ行クノデアリマス、斯ウ云フヤウニ思
フ、ソコデ詰リ從來ハ矢張り商賣カラ來マ
スカラ新シイ食糧ヲ工夫スルト云フコトハ
ドウシテモ努力シナイ、有ルモノニ依ッテマ
ア儲ケテ居ル、利潤ヲ追求シテ居ルト云フ
ノガ主ナ狙ヒ所ダッタト思ヒマスガ、今度ハ
兎ニ角價格ガ決ッテ居リマスノデ、徒ニ利
潤ヲ追求スル譯ニ行カス、ソコデ考ヘラレ
ルコトハ、茲ニ食糧問題ト云フモノヲ根本
的ニ、科學的ニ研究スル機關ヲ持タレルト
云フコトガ必要ナンデヤナイカ、現在ドノ
位ノ研究機關ガアリマスカ、私ヨク存ジマ
セスケレドモ、何カ此ノ營團ニ附隨シタ
ツ食糧研究ノ機關ヲ持タレタト思ヒマス、
サウシテ新シイ食糧ノ分野ヲ開拓サレル、
若シクハ改良サレル、若シクハ此ノ食糧
ト言ッテモ唯斯ウ云フヤウニ有ルモノヲ持
テ來ルバカリデヤナイ、調理トカ、調理シ
タモノヲ永ク保存スルトカ言ッタヤウナコ
トガ非常ニ食糧問題解決ニ大キナ效果ガ
アルンダト思ヒマスガ、サウト云フコトモ
必要デヤナイカ、又聞ク所ニ依リマス
「ドイツ」デハ先刻モ大臣ノ御話ガアリマシ
タガ、蛋白質ヲ合成的ニ何カ造ッテ居ルト
云フヤウナコトデスガ、マア間違ナラバ訂
正致シマス、石炭カ何カカ合成的蛋白質
ヲ拵ヘル、軍用ノアレハ滿洲ノ大豆ノ蛋白
質、合成蛋白デヤッテ居ルト云フコトヲ聞
キマシタガ、斯フ云フヤウナ合成的ニ考ヘ
ルト云フコトモ亦必要デアッテ、蛋白質ガ
少イ時ニソイツヲ加味シテ、食糧ノ營養價
値ヲ補充シテ行クト云フヤウナコトガ益、將
來必要ダト思ヒマス、サウ言ッタヤウナ科學
的研究機關ヲ持ッテ行カレル、若シクハ現

在アル機關ヲ統合シテ、之ト何カ結ンデ行
ク、サウ云ツタヤウナ御考ガアリマスデセ
ウカ、伺ヒタイ
○國務大臣(井野碩哉君) 食糧ノ營養並ニ
利用上ノ研究機關ノ問題ニ付キマシテハ、
政府ニ於キマシテモ十分其ノ必要ヲ認メテ
居リマスノデ、現在榮養研究所デアリマス
トカ、ソレノ關係ノ機關ニ於テ或ル程度
仕事ヲヤッテ居リマス、又榮養食トシマシテ
ハ色々ノ研究ヲ糧友會其ノ他色々ノ團體ガ
主ニナラレマシテ研究シテ居リマス、農林
省自體ニ於キマシテモ管テ米ガ非常ニ豐富
デアリマシタ時ニ、其ノ利用ヲスル爲ノ米
穀利用研究所ガ出來テ居リマシタ、然ルニ
今日デハ寧ろ米ガ餘ル時ノ研究ヨリハ、代
用的ノ食物並ニ榮養上カラ見タ綜合的食糧
政策ヲ考ヘル意味デ、今度米穀ノ利用研究
所ヲ食糧研究所ニ改組致シマシタ、マダ官
制ハ出來マセヌガ、モウ不日出ルダラウト
思ヒマスガ、現在ノ機關ヲ其ノ方面ニ利用
シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○子爵織田信恒君 是非サウシテ戴キタイ

ト思ヒマス、モウ時間ガアリマセヌカラ私
ハ此ノ程度質問ヲ打切りマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 皆サン如何デ

スカ、或ハ場合ニ依ッテハ明日午前午後モ
質問ヲ繼續致シマスガ……

○富田光雄君 私明日御答ヲ願ヒタイト思

フノデスガ、今其ノ問ダケ申上ゲテ置クコ
トヲ御許シ願ヒタイ、ソレハ米、麥ノ不足
ヲ補フ爲ニ最モ大キナ働キヲセナケレバナ
ラス甘藷デアルトカ、或ハ馬鈴薯ニ付テ昨
年ノ生産期ニ於テ、生産期ト言フト間違フ
カモ知レマセヌガ、供出期ニ於テ色々ノ手
違ヒカラ、折角政府ノ獎勵ニ從ッテ作ッタモ

ノガ十分ニ消化、配給サレナクテ腐ッカリ何
カシタト云フ事實ハ、是モ此ノ前ノ議會デ
チヨット話ガアッタノデスガ、當局者トシテ
御認メニナッテ居ルノカドウカ、御認メニ
ナッテ居ルナラドウ云フ點ニ於テ其ノ方法、
其ノ他ノ處置ガウマクナカッタ、マア平年
デモ生物デスカラ腐ルコトハ多少アルコト
ハ我々ハ認メナケレバナラスガ、昨年等ハ
非常ニ多カッタデスガ、ソレハドウ云フ原因
ガアルカ、或ハ供出方法トカ、運輸方法以
外ニ配給方法其ノ他ニ付テ何カ缺點ガアッ
タノデヤナイカ、ソレハドウ云フ點ニ於テ
サウ云フ結果ヲ生ジタカト云フコトヲ研究
フナサツタカ、ナサツタナレバドウ云フ風
ニ……ソレカラ將來ノ對策トシテハドウ云フ
方法ヲ考ヘテイラシヤルカト云フコトト、
ソレカラア、云フ結果ニナッタモノデスカ
ラ、其ノ生産者ニ對スル所謂農民ノ心理狀
態ニ非常ニ惡イ影響ヲ與ヘテ居リハセヌカ
ト、斯ウ思フノデス、折角作ッタモノヲ腐
ラシテシマッテ、持ッテ行クノニモ持ッテ行ク
所ガナクテ遂ニ持ッテ腐レニナッタト云フヤ
ウナコトモ相當アルデスカラ、本年ノサウ
云フモノノ生産ニ對スル、農民ニ對シテ十
分ニ安心シテサウ云フモノヲ作ッテ、ソレ
ヲ買上ゲテ賣ッテ國家ノ用ニナル、食糧ノ用
ニ供セラレルト云フコトニ對シテ、農民ニ
對スル心理上ノ惡影響ヲ是正スル上ニ於テ
ドウ云フ處置ヲ執ラレルカ、斯ウ云フ點ヲ一
ツ明日或時期ニ……私チヨット外ニ委員會
ガアリマスカラ、私居ナクテモ答ヘテ戴イテ、
速記録ヲ讀メバ宜イデスカラ、其ノ數點ヲ
仰シヤッテ戴キタイト思フ、ソレハ今デヤナ
クテ明日答ヘテ戴キタイ
○委員長(伯爵酒井忠正君) ソレデハ今日

ハ此ノ程度デ止メテ置キマス、是デ散會
致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマ
ス

午後三時三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵酒井 忠正君
副委員長 男爵大藏 公望君
委員

公爵一條 實孝君
侯爵前田 利爲君
侯爵徳川 頼貞君
子爵富小路隆直君
子爵織田 信恒君
子爵安藤 信昭君
子爵土岐 章君
宇佐美勝夫君
河井 彌八君
内田 重成君
男爵三須 精一君
男爵坊城 俊賢君
男爵杉溪 由言君
宮田 光雄君
有賀 光豐君
千石興太郎君
山上 岩二君
二瓶泰次郎君
佐々木長治君
佐藤助九郎君
柴田兵一郎君

國務大臣

農林大臣兼拓務大臣 井野 碩哉君

政府委員

農林省農政局長 岸 良一君
農林省山林局長 井出 正孝君

農林省食品局長 辻 謹吾君
食糧管理局長官 湯河 元威君

昭和十七年二月六日印刷

昭和十七年二月七日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局